京城日報
二十二日夕刊（朝夕刊併せて八頁）

○露講和屈從と獨土地領有

露國公報に依れば露國は今や獨逸の提出せる講和條件に調印するの已むなきに至れり右條件中にはポーランド、リスアニア、リガ、モーン等を獨逸にて領有し且四十億の償金支拂を含めり（紐育電報）

○獨軍露國に進撃

休戰條約破棄と同時に獨軍は露國に進撃しプスコウは危殆に瀕せり（瑞都電報）

○獨封鎖英佛協議

獨逸封鎖に關する新協約につき目下英佛間に協議進行中なり（倫敦電報）

○錢總理代理訓示

國務總理代理錢能訓氏は二十一日午前九時半國務院にて就任式を擧行し終つて各部總長を集め下の如き訓示を爲せり「余の國務總理代理就任は正式總理を得る迄の短期間に過ぎず余は元來政治の智識乏しく經驗亦寡なきも國事多端の際至誠を以て政務の進行を圖らんとす宜しく諸公の援助を希望す」（北京特電）

○田後繼內閣辭退

馮總統は後繼內閣に關し田文烈氏に密議せしも氏は之を辭退せり（北京電報）

○ホ長官北京行

東淸鐵道問題に就き協議

鐵道に關する用務を以て北京駐在露國公使ゴダシエフ氏に呼び寄せられたるホルワット東淸鐵道長官は夫人其他六名同伴北京に向け出發せり右は東淸鐵道問題に付き支那政府と重要なる協議を遂げん爲めなりと（北京特電）

○關野博士通過

關野博士は支那印度地方の歷史的住宅調査の爲め二十二日朝釜山着直ちに京城へ向ふ（釜山特電）

●馮氏と新國會

南方派態度如何

▲南方派蹶起か 馮大總統は十八日附大總統令を以て修正中華民國々會組織法及び參衆兩院議員選擧法を公布し新國會召集準備に着手せるが元來新國會召集は段祺瑞一派の擁てより主張せる所にして該一派は之れに因つて本年七月擧行さる可き大總統改選に際し北洋派の元老徐世昌氏を起して正式大總統に選出せんとの意圖を有し居れり隨つて今回の新國會召集準備なるものが右の如き魂膽の下に行はれ居るものとせば南方派に取りては由々しき大事にして或は之を動機として南方各派の蹶起を見るに至らんも知る可からず現に孫文氏は愈々北伐軍を組織して廣東より大擧北上すべしとの報某方面に達し居る位なれば萬一今回の議員選擧法の公布が大總統の意思より出でたるに非ずして全く段派の魂膽より出でたる事判明するに至らば必ず南方派の大運動を見るに至らんか

▲馮總統の意中 然れども一面より觀測せば今回の該令公布は馮總統と南方派の領袖岑春煊氏との合意の下に行はれ全然段派の魂膽に出でたるものに非ざるが如き節あるを以て後報を得ず或は該令公布を俟つて段派魂膽の發露と見るを得ざれば未だ遽に該令公布を以て段氏の意中に於ては新國會召集と云ふ振れ出しを以て一面段祺瑞一派の希望を容れ一面南方派の何人か（岑春煊か）副總統に推擧すべき事を條件として南方派と情意投合を遂げんとするものに非ずやと疑ふべき節なきに非ず現に江司法總長が該令公布に反對を唱へたる際馮總統が該令は南北妥協成りたる曉何時にても取消し得べければ一先づ段派の要求を容れて該令を公布するに如かずと頗る冷淡なる返答を與へ直に該令を公布したりとの情報に徵せば馮氏の意中自ら成算あるもの〻如く觀せられざるに非ず

▲約法無視と南方 然れども衆議會を無視して新國會を召集する事は既に約法違反行爲なるを以て假令段派の魂膽に出でずとも岑春煊氏と馮氏との合意の下に發せられたるものとするも孫文一派の南方派は決して之に滿足の意を表するものに非ず依然約法復活舊國會恢復を叫び新國會召集に反對を唱ふべきを以て南北妥協の機運は之が爲決して釀成せられずして益々惡化するに至らんか尤も長江沿岸各省の機運は漸次平和主義に傾き居れば馮氏も遂に此機運に逆らふ能はず何とかして南北妥協の道を開くに努むるならんを以て若し南方派の蹶起を見るが如き事あらば必ず該令公布の眞意は決して南方の意思を無視するものに非ざる旨を發表するに至るなきを保せず

▲押川長官一件で何か問題でも突發しさうなものと意氣込んだ連中が、氣分に居眠りしてゐる

●滿鐵滯貨一掃

目下貨車製造中

滿鐵理事長國澤新兵衞氏談 滿鐵理事長國澤新兵衞氏は十九日午前九時三十八分著列車にて下關著門司出帆の商船哈爾賓丸にて大連に向け歸任したるが其の談に曰く滿洲に於ける朝野の諸事業は著々進捗し我鐵道も客月中總收改正以來運輸上一層活動すべく期待せし貨物の輸送は浦鹽方面の無故障以來日々百數十輛を南下の輸送に充て目下各驛とも停滯の憂なし今後の計畫に就ては本年度中に本線に充つべき貨車五輛と支線に充つべき四百輛合計九百輛の貨車を增加すべく目下沙河口工場に於て盛んに製造中なり同工場の邦人職工が二千五百餘名賃金値上問題にて同盟罷業せしかの如く內地の或る新聞に掲載し居たるが斯樣な事實なし然し增給の申出はありしも幷は本年三月定期昇給を早め呉れよと云ふに止まり本月十六日に平均八分の增俸をなし目下頗る平穩なり山西省の肺ペストは非常に猖獗を極め既に京漢線に侵入し今や滿洲一圓を荒さんとする不穩の狀態にあり民政署や都督府に於ては全力を注ぎ豫防に努め居るが本社に於ても相當注意を加へ鶴見學士をして實地研究せしめつ〻あり（門司）

●鮮銀改正案愈提出

保證準備擴張と信託業務開始

朝鮮銀行保證準備發行限度現行の三千萬圓を

▲五千萬圓 に擴張し且つ信託業務を營ましむる事並に其の一般的監督權を大藏省の手中に移さんとする朝鮮銀行法の改正案は日本銀行の保證準備擴張正金銀行の海外投資を便ならしむる事日本興業銀行の船舶金融業務及び臺灣銀行の保證準備發行限度一千萬圓を二千萬圓に擴張するの案と共に今期議會に政府より提出の筈なりしも各種の事情より日銀正金興銀等の改正案は未だ議會に

▲提出の議 確定せず或は見合せらるべしとの說あるも鮮銀並に臺銀の改正案愈々近く提出するに決定せりと傳へらる乃ち鮮銀の保證準備發行五千萬圓擴張理由は（一）殖民地開發資金の低利供給を圖る事（二）昨冬滿洲に於ける金券の統一をなせし結果當然保證準備擴張を必要とする事（三）新滿洲界の發展が鮮銀の保證準備發行擴張を要求する等の點にあり信託業務の開始と共に帝國の大陸經營上海外銀行たる鮮銀の活動を一層盛んならしむる點に於て決して不急に非ずとするものの如し又鮮銀の

▲一般監督權 を大藏省に移す事は恰も東洋拓殖會社の監督權を拓殖局の手に納めたる如く鮮銀の業務が新滿洲のみに限らるれば現行の如く朝鮮總督府並に關東都督府の監理を受くる事とし何等支障なきも既に鮮銀は內地露領支那本土に支店出張所を張り出し更に紐育にも代理店等を設け居る關係上中央政府に移すものなるべく素より朝鮮に於ける鮮銀の業務は從來の如く朝鮮總督府の監督を受くる事は勿論なりと

●砲兵聯隊

現練兵場に新營

大正七年度に於ける朝鮮增師計畫に伴ふ龍山の兵營工事に就き陸軍當局の談を聞くに本年龍山に於ける新營は第二十師團の砲兵聯隊並に騎兵聯隊の工事の一部及び步兵第七十九聯隊の兵營補足にして右は全部直營とも若干の官舍工事を請負に附する事となり居れり

▲砲兵聯隊位置 第二十師團の砲兵聯隊は現龍山練兵場を以て之れに充當する事となり居れり尤も右練兵場中道路に隣接せる六七町歩は總督府の手に移し市街地となす計畫に付該地域を除ける全部約七萬餘坪なり工事は近く著手の豫定に付該練兵場は今春を以て大體に於て兵營に取り潰さるる事となるべく中間に南山麓より突出せる丘陵は取り拂ひ全地面の地盛工事に充つべし

▲騎兵聯隊 の兵營は西氷庫停車場附近の陸軍用地數萬坪を以て充當する計畫にて之れ亦遠からず起工の運びとなり居れり尤も兩兵營共完成は大正十年度となり居れるが大部分の工事は七八兩年度中に之れを終る豫定なり又步兵聯隊の補足工事は既に兵營竣工昨秋大田より聯隊は移轉し來り居れるも何程完成し居れざるため其の局部的營造を行ふものなりと

●定例長官會議

二十二日午前十時より總督府第一會議室に於て定例長官會議を開き各部局長官所屬官署長參集長谷川總督臨席の上諸般の政務に就き協議する處ありたり

▲杉山茂丸君『今より八十二年前大鹽平八郎が一……八十二年後の一月十九日此……』

で……とこしつかり大鹽氣取り

●馬山重砲兵隊

鎭海移轉說は無根

馬山の重砲兵隊を鎭海に移さるべしとの說同地方の一部に行はる〻なるが聞く所によれば馬山重砲兵隊の鎭海移轉は鎭海の繁榮を圖る必要上某方面に於て之れを希望しつ〻あるも既に馬山には完全なる兵營並に陸軍官舍あり重大なる軍事上の必要なき限り鎭海に移轉する如き事は單に經費の點より見るも行はれず遠き將來は兎に角目下の所陸軍主腦部に於ては何等其の議なしと

●不動產登記令施行

左記各地に朝鮮不動產登記令を施行すること〻成り二十三日總督府令を以て發布三月一日より施行さるべし

▲黃海道殷山郡▲平安南道順川郡、成川郡、陽德郡▲平安北道宣川郡、泰川郡、熙川郡、鐵山郡、碧潼郡、昌城郡、義州郡（義州面を除く）寧邊郡▲江原道洪川郡、江陵郡、通川郡▲咸鏡南道安邊郡、定平郡▲咸鏡北道城津郡（鶴城面の內舊各國居留地に屬せし地域を除く）

●新練兵場工事

龍山第十九師團の前面なる新練兵場は現練兵場の取り潰しと同時に一個師團の觀兵式を擧行するに十分なる設備地均しを行ふ事となり居り目下軍經理部の手に於て切りに地均し等を行ひつ〻あるが來る三月十日陸軍記念日に於ける擬戰迄には完成の都合なる由

●共進會出陳物

總數五百餘點

今春福岡市に開催の九州沖繩八縣聯合共進會にて朝鮮館に出陳すべき物品は目下商品陳列館にて取調中三月二十日頃迄には全部發送する筈なるが右は農工產品水產物其他にて總數五百餘點に上るべく其

●仁川府豫算

歲出入總計八萬一千圓

編成を終れる仁川府大正七年度豫算は歲出入總計八萬一千圓にして大體に於て前年度と大差なく新事業としては月尾島公園施設及び塵芥燒却塲設置並に花町道路改修繼續工事等に依り總額約三千圓を增加せる外其他の款項は略前年のま〻を踏襲せり而して新事業中月尾島に於ける

▲公園の施設 は將來仁川府の一大公園たらしむると共に廣く京城方面に於ける人士の園遊地たらしむるの目的を以て今後三箇年の繼續事業として先づ本年度に於て櫻樹約一萬二千本松其他の常綠樹約十一萬本の補樹を爲し現在海軍貯炭塲後方地點にある丘埠地の地均らしを行ひて茲に約千坪の運動塲を開設せんとの計畫を以て之等の工事費に約一千百圓を計上し臨時費に於ては現在進行せる

▲花町道路 の改修を延長し本年度を以て計畫の全部を完了する豫定を以て此の工事費八千五百圓を計上し（塵芥燒却塲新設の爲めに要する費用約一千二百圓を算し其の總計歲入出約八萬一千圓にして前年度に比すれば約三千圓の增加を來せり之等は主として營業稅に於て多少の負擔を增加する外戶別割及び雜種稅は殆んど前年度と差異なかるべし

▲學校組合費 は本年度に於て商業專修學校豫科復活に要する費用及び小學校入學兒童の增加に伴ふ學級の增加に應じ假りに二教室の設備を爲す外大體に於ては前年度と大差なく其の總額は約八萬五千圓にして前年度の六萬五千圓に比すれば約二萬圓の增加となるも實際に於て組合費の負擔は前年度の組合費收入戶別割二萬九千六百餘圓に對し本年度は約二百三十圓を增加するのみにして他は他の歲入中より支辨し得らるべし（仁川）

○過激派激昂

獨逸の違約を難詰す

獨逸ゴルフマン將軍が露西亞との休戰條約を破棄し十八日再び戰鬪を開始する旨十六日を以て通告するや過激派政府は『休戰條約中に條約を破棄する場合は七日前に通告すべしとの條項あるに不拘僅かに二日の猶豫のみを與ふるは如何』と獨逸を難詰せしも獨逸は唯『條約を破棄し戰鬪を開始す』とのみを答へたるを以て露國は『墺國が獨逸と一致の行動を執るや否や』の探りを入れ同時に獨逸の違約を攻め『露國の戰爭終結戰線撤廢の宣言に乘じ此の威嚇を爲せる獨逸は盜賊に等しきものなり』と罵倒し『戰線軍隊は須らく盜賊に等しき獨逸を斃たさゞる可からず』と戰ひを呼び掛ける激烈なる通告を發したるが此報道哈爾賓に達するや吾人の驚愕一方ならず一露紙は『却て是れ過激派の罪に基因す』と唸つて掛り衛諸方面に於て獨逸人が潮の如く露領に入り込み來れるを指摘して露國の將來を憂ふる意味の長文の記事を掲載せり（哈爾賓特電）

●金澤博士來京

總督府囑託文學博士金澤庄三郎氏は十八日附を以て慶尙北道、京畿道、忠淸南道、全羅南北道、平安南道各地に於ける小學校國語教授狀況視察並に方言調査の爲め出張を命ぜられたるを以て近く來京すべし

●早川少將北行

平壤旅團長早川新太郎少將は副官を隨へ北鮮出張の途入京中にて二十二日軍司令部を訪問せしが二十三日京元線にて元山に出で咸興羅南方面に於ける軍隊の視察を行ふ由

●高橋武官東上

總督附武官高橋陸軍少將は二十一日東京へ出張を命ぜられたり往復二十四日間の豫定なり

●大橋中佐著發

新任慶尙北道事務部長大橋中佐は赴任の途次廿二日入京一泊の上廿三日朝南大門驛發列車にて大邱に向ふ可し

●白耳義總領事歸京

白耳義總領事ジョーゼプリポシャ氏は二十二日朝元山發午後五時十分南大門著歸京せり

●村田課長出張

鐵務課長村田素一郎氏は二十六日を以て往復三十日の豫定にて大阪、京都、東京、福岡、鹿兒島、熊本の三府三縣へ出張を命ぜられたり

●生井法官部長出張

駐劄軍法官部長生井耕造氏は二十二日朝出發二十七日歸任の豫定を以て群山、馬山、大田方面軍事司法事務視察の爲め出張せり

●金井參事歸東

鐵道院參事金井清氏は滿洲方面視察中の處二十二日夜の鮮滿急行列車にて京城通過歸東の筈

●天津教育團觀察

天津教育視察團は二十一日京城中學、專修學校を視察し二十二日は午前女子高等普通學校、同附屬小學校、午後高等普通學校を視察したり尙二十三日は午前中工業專門學校、中央試驗所を視察し之を以て全部の視察を了する筈

●小林氏張宴

京城鑛業家小林藤右衞門氏は二十三日午後六時半より花月に知己友人並に新聞記者を招待張宴ある由

人事消息

▲川江京管工務課長 十日間の豫定を以て滿鐵本社と事務打合せ並に報告其他の爲め二十六日出發大連に赴くべし

▲柴崎鐵吉氏（京中校長） 二十一日附を以て大田へ出張を命ぜらる

▲田中文義氏（平壤高普校長） 二十一日附を以て出府を命ぜらる

▲今野清氏（總督府技師） 二十一日朝十五日間の豫定にて平北道管內へ出張を命ぜらる

▲永井松次郎氏（總督府技師） 二十一日附を以て鎭南浦、木浦、群山へ出張を命ぜらる

▲岡田彥輔氏（同技師） 二十一日慶北道管內へ出張

▲岩城信太郎氏（同技師） 二十日同上

▲殿田豐氏（同技師） 二十日江原道管內へ出張

▲關野工學博士 二十二日夜入京巴城館に投宿の筈

彼れ此れ

◆頃者、英國の政爭を傳ふる者あり。ロバートソン將軍の參謀總長辭職が、更らに英國內閣の危機を生ずるに至ると云ふ。英國民が果して、戰勝を期せるか、ロイド、ヂヨーヂ氏を犧牲として、所謂『戰敗に甘んずる』平和論者たる、アスキス氏を、首相に戴くや否やは、大いに注目に値すべし。

◆英機鵬翼を連ねて、獨逸を襲ひ、マンハイム停車場に、爆彈を投下せし時、折柄獨帝は、戰線訪問の途、此の市に立寄り、僅に一時間前に、此の驛を出發したる後なりしと。何時も乍ら、獨帝は幸運也。遲かりし由良之助にして、最う少し遲かりせば、英機は意外の功名をなせしものを。

◆此頃の內地に、疑獄事件の多きは、聊か驚かざるを得ず。曰く京都、大阪、就中八幡製鐵に至つては、其の最も大なるもの〻如し。不正を行ふ者の多くなりしが爲か、司法の峻嚴となりしが故か。前者は決して望まざるも、後者は是非共望まざるを得ず。

法人登記
伊川地方金融組合登記事項中左記事項設定ニ依リ主タル事務所ノ所在地變更理事及監事ノ住所ヲ左ノ通リ變更ス
一、主タル事務所ノ所在地 江原道伊川郡伊川面泉岸里番地百六拾番地
一、組合長ノ住所 江原道伊川郡伊川面塔里百四拾番地
一、理事ノ住所 江原道伊川郡伊川面泉岸里參百參拾七番地
一、監事ノ住所 江原道伊川郡伊川面塔里百四拾六番地
一、監事ノ住所 江原道伊川郡方丈面金昌里四百四拾番地
一、監事ノ住所 江原道伊川郡邑內面黃宗里參百貳拾番地
右 大正七年貳月貳拾日登記
京城地方法院伊川出張所

購買 臨時土地調査局
沃疋上臺帳用紙（美濃四ツ判）拾六萬貳千五百枚
詳細ハ貳拾貳日以降ノ朝鮮官報ニアリ

木材拂下公告
江原道通川郡觀一面所在（貳ケ所）
一、アカマツ角、丸材壹百四拾四本 此尺〆壹九五〇尺〇五七五
右參月拾壹日公賣入札ニ附ス詳細ハ貳月拾七日以降朝鮮總督府官報又ハ元山府、京城府、安邊、通川、淮陽、杆城郡廳ニ揭示熟覽スベシ
大正七年貳月貳拾貳日
江原道

各種 種卵 種禽
農商務省西ヶ原農事試驗場御用
營業案內無代進呈
東京市牛込區早稻田鶴卷町
早稻田飼禽場

古著古洋服
諸物價騰貴の折柄何々にても不拘高價に買入可申候間多少に不拘電話又はハガキにて御報次第早速御伺可致候 舊札買受交換等も仕候
京城本町二丁目
あはじや 江頭衣服店
本店 電話一三五番
支店 電話九一七番

最新流行 時間正確
▲瑞西國製 ニッケル側 實用 腕專用時計 特價金六圓
▲瑞西國製 銀側腕時計 特價金七圓
尙は金銀側懷中時計最新流行品取揃居候
京城太平通一丁目
京日代理部
振替京城三〇〇番

◉軍隊拂下品專門
組紐外套（壹圓六拾錢）鐵道局拂下外套各種其他防寒袢纏、袴下、手袋、茶褐脚袢、被服、作業用品、牛ズボン一切
毛布賃貸しも可仕候
京城北米倉町
メリヤス 雜貨商 洋服職工入用
村上商店
電話千百十三番

●コサックから派遣された ゲプチエンコ中尉

◇日本に援助を乞ふため◇

昨日入京せし匿名の哥薩克將校は西伯利に於ける反過激派の總指揮官たるシメニヨフ大佐より重要の任務を委ねられて來朝せるものにてモンゴルブウアリア聯隊の中尉ゲプチエンコ氏なるが氏は其の使命に就て語る

◆西伯利亞 に獨墺の捕虜が全露で七八十萬人居るが彼等は過激派を煽動し常に各種派の勃興を人民を使嗾して反過激派の者を迫害することに努め遂には當地に著せる最近の電報にもある如く聯致と武器供給の陰謀さへ企つるに至つたが萬一之れが成功するに至つては由々敷き大事で露國は全く獨逸の手中に落ちてしまふも同然である、シメニヨフ大佐の率ゐる

◆我哥薩克 軍は過日も話した樣に着々として反過激派運動に成功をして居るが其の主たる目的は獨墺の捕虜を出來る丈け數多く再俘虜として彼等の脱出を防ぐのと西伯利亞に過激派を除ける臨時政府を建設して以て全露國を眞正に代表せる

◆國民大會 が開かれて國事を決するまで該共西伯利亞の人民を不條理不安なる過激派の手から救ふとて獨墺捕虜は既に七八萬を再俘虜として居る、目下過激派に從じつゝある恐露は決して露國全民の意志ではなくあれは大都市に於ける勞働者、兵隊の後援がある許りで國民の大部をなす農民初め中産以上の階級の人には只止むなく默を潜めて居るに過ぎない我々は

◆此の機運 に乘じて蹶起したのであるが惜しい哉武器が十分でない爲めに未だ思ふ通りに進つて居ない而も我々の目的の貫徹は單に露國の爲めのみならず間接には聯合軍の爲めの一運動と思ひ聯合國たる

◆日本に向 て同情と援助を仰ぐ可き使命を帶びて來たので如何なる種類の援助を如何なる方法で仰ぐ可きかは茲に言明を憚る」

◇コサック軍から來たゲプチエンコ中尉

●故押川氏 葬儀遙拜式

押川長官葬儀に付き八幡製鐵所に於ては作業中遙拜式を行へり(八幡電報)

●浦賀船渠同盟罷業

浦賀船渠會社職工五千三百名同盟罷業の上賃銀三割増を要求せり(浦賀電報)

●小森檢事來阪 某大事件取調中

東京地方裁判所の小森檢事來阪し某大事件に付き有力なる某鐵鋼所反古鐵鋼業者を取調中なり(大阪特電)

●燐寸會社失火

廿一日夜神戸兵庫の東洋燐寸株式會社に失火あり同社原料倉庫三棟燒失せり(兵庫電報)

●女湯に 天井墜落す 湯槽は血の池

大阪築港の住吉湯にては廿一日夜俄然天井墜落し折柄入浴中の女客三十餘名は裸體の儘悲鳴を擧げての狂亂昏倒に負傷者十餘名を出し湯槽は宛然血の池の慘事を現出したり原因は同湯天井の腐蝕せるを看過し居たる爲なりと(大阪特電)

●岡崎銀行主 任取調

神戸岡崎銀行の營業主任石丸榮一氏は廿一日神戸檢事局の取調べを受く某事件に關聯すとの噂あり(神戸特電)

●京都市瀆職事件 擴大

京都市會議員瀆職事件にて又々高橋清八氏收監され都合五名の收監となり傷持つ議員等爲に戰々恟々たり(京都特電)

●金澤氏取調らる

…に福江夫婦の代人となり三好和三郎氏に對し敗訴横領其他の名を以て訴訟を提起せし金澤松吉氏は某事件に關し本町警察署にて取調を受けたり

●郵便局不正事件

阪神沿線蘆屋郵便局に不正事件發生し目下御影署にて取調中なり(大阪特電)

●電線切り犯人捕縛

◇東京線浦監線切斷頻々◇

◇犯人故買犯續々檢擧さる◇

昨年十二月より電信電話線の切斷頻々行はれ通信上の妨害甚だしく其筋にて嚴重犯人探索中の處既に數名を逮捕し猶續々檢擧され一時猖獗を極めし電線切斷事件も今日に至りては全く停止するに至れり然も當局は警戒を一層嚴重にし

◆自動裝置 に依ては附近の巡査派出所或は郵便局等に切斷と共に通報する機械を設置し又巡視人を増派して豫防に任じつゝあり該切斷事件の首魁高陽郡龍仁面新水鐵里三百八十番地金天一方止宿日稼業金重鉉(三一)は數年以前より鐵道管理局龍山監部に於て電信電話架設工事の人夫を勤め其の

◆技能ある を奇貨とし自己單獨若しくは同郡同面飜洞日稼業金興根(三二)と共に數回に亙り京城府崇仁洞、高陽郡神道面同崇仁面及び龍山水道水源地等にて午後七時より八時頃の間に電柱に攀登し

◆『ハッチ』 を以て二百磅硬銅線四百磅硬銅線(二度打東京線米二番線)等約三十貫價額百六十圓の物を切斷窃取し龍山元町李源鎬方に持ち行き情を明かし賣却しつゝありしが一月二十九日崔奎根方にて折柄買の約束を爲し前記兩名が現金二十圓を受領し正に

◆現品を渡 さんとしつゝあるを伊東、金兩巡查に探知され現場を押へられたるを手始めとして犯人故買犯等續々檢擧され檢事局に送致されつゝあり

▼惡むべき犯罪である

右に就き遞信當局は語りて曰く、『昨年の暮れから今年の一月にかけて京城を中心として五里以内の箇所で市內市外の電話電信線が續々切斷されるので之れは捨置けぬ事だと思つて直に夫々手配をなして

◆嚴重警戒 すると同時に自動通報裝置をしたり又た一方警務總監部へも通知して憲刀を仰いだ結果今日では彼等も全く手足を延ばす術が無くなつたか斯樣な犯人を見なくなつたのは喜ばしい、併し犯人は電信工事に經驗のある者とかで其の

◆やり口が 中々敏捷で東京線浦監線等が大分やられたのは遺憾に堪へなかつた勿論切斷の箇所は一時間かそこらで復舊は出來るにした處で此の通信を妨害する行爲は甚だ惡む可き事で

◆犯人には 峻酷な制裁を加へる必要はあらうと思ふ又其筋でも其の方針であるとか聞いて居る一時自動電話を破壞されて困つた事もあつた』

●一家慶殺事件 控訴公判

檢事死刑を求刑

▼猛々しき各被告▼

平安南道龍岡郡瑞祀面中□□一家を慘殺し金品を强奪したる放火事件は各被告共原判決に不服を稱へ覆審法院に控訴の申立を爲したるが二十一日午後一時より同法院に於て公判開廷せられたり被告張乘乾金最徹金用伯韓大俊の四名は看守四名に護衛せられ

▲悄然として 法廷に入る裁判長は寺川判事兩角檢事の立會にて席定まるや寺川裁判長は靜に各被告の氏名を呼び更に金最徹、金用伯、韓大俊、張乘乾の順序に審問し次いで證據調べを爲したるが各被告共頑として

▲事實を否認 し證據品に附著せる血痕は人血にあらずして牛血なりと陳述し尚本件證憑の性質たるべき司法警察官及び檢事の取調に對する自白は

▲拷問の結果 なりと主張せり其れより裁判長は各被告に對し更に被告等の利益となるべき新しき事實なきやと問ひしに被告張乘乾は自分の妻の供述は全然誤りなれば是非妻を喚問せられたしと述べ尚血痕は牛血なりや人血なりや嚴重なる

▲再鑑定を仰 ぐとの申請を爲し金最徹は自分は絶對に本件に關係なく其證人として還らるものを喚問せられたしと供述し各被告一齊に騷ぎ立つ尚張乘乾は判決確定書には兇行に用ひたる斧は屠獸場の備付品なる旨記載しあれど然し

▲屠獸場の斧 は今尚現存せるを以て此斧は兇行に用ひたるものにあらざること明瞭なりとて頑強に辯駁したるが辯護人亦被告同樣の陳述を爲したり裁判長は合議の結果各被告及び辯護人の申請は却下す尚本日はこれを以て決審とする旨を告げ

▲檢事の論告 に移る兩角檢事は靜に立ちて極めて明晰なる語調を以て

本事件は既に[illegible]……自白たる[illegible]……證據充分なり[illegible]……なきものなる[illegible]……ここに望む

と論告す斯くて深江通譯官是を通譯するや被告張乘乾は

▲怒聲を擧げ て喊々を揚ね他の被告又ガヤガヤと騷ぎ出したれば裁判長は靜にせよと注意を與へ其れより辯護人の辯論に入りたるも格別新しき辯駁無し最後に私訴に對する取調べあり裁判長は二十六日判決言渡すべき旨を宣し閉廷せり

●停電

廿三日京城電氣株式會社にては正午より午後一時迄の間即ち一時間線路工事の爲め市內一般に送電を停止すべしと

●境檢事母堂逝去

京城地方法院檢事境長三郎氏母堂は二十二日朝郷里佐賀縣多良にて逝去せるを以て同檢事は目下忌引中なるも事務の都合上歸郷せざる由

美人間諜(一)

容姿花の如き

雪の樣な彼女の腕は見事に政治家軍人を擒にした

獨探!聞くもいやな名だ而し此の恐るべき獨探が露國の亂世に乘じて今や西伯利亞から其の毒手を滿洲に伸さんとして居るとの事である油斷は出來ない決して油斷は出來ない彼等の行動は實に獨特の手腕を持つて居ると云つてよからう

◇彼の蹤で[illegible]

▲人の意表 に出る辛辣な事をやる現に露西亞を攪亂した獨探の如きは頗る多數ではあつたと云ひながら其中で縱横に活動して

■特別な獨探振りを發揮した一人の美人が居る美人間諜!其の一擧一動は宛然活動寫眞を見る樣な大膽で而して非常な活躍をやつて居る時節柄此の美人間諜の活動振りを記して讀者諸君の參考に供しやう

◇美人間諜 其名をヒルダと言つて獨逸シャウンベルグ伯爵の未亡人である歐洲大戰の開始より少し前から獨逸秘密外交の手先となつて

■瑞西のベルンに根據地を構へ其役地の容と天成の美貌とチャーミングを以て露國の堂々たる政治家軍人等を一擒一縱し其物凄い笑と寶石輝く雪の樣な腕によつて巧に籠絡されたものは過激派首領のレーニンはもとより前首相スツームルカ

●彼の怪僧 ラスプーチンなどは無論の事前皇后迄も此の伯爵夫人たる美人間諜の隱れた手に操縱せられた傀儡に過なかつたので恐るべき美人間諜彼女の活動は宛然たる一個の小說である

■眞に活きたる活動 寫眞の大フヰルムである實際時の獨逸內相ヘルフエリッヒをしてレーニンの買收を完からしめたのも此の美人間諜の力であつた過激派政府の外相トロッキーも同じ穴の貉であつた事は云ふ迄もない之から

●獨逸外交 の如何に辛辣陰險であるかを證明する爲め此の事實の大活動寫眞のフヰルムを讀者諸君の前に映寫しやう

讀者文藝(一等には五十錢の郵便切手を贈る)

▲ものは付『白いものは』

○時化前の船の帆(一等) 黃金町二丁目 宮地 兎角

▲お隣様の顔 利川 浙 光

▲夜中の客衣 京城 夢の家

▲窓がりに見た女 龍山 美 芳子

▲共進會の建築物 京城 みのみ生

▲隣り近ての造營所 義州 紫 月

▲旗樣のお酒 京城 奈日 孝子

▲月夜の櫻の花 頭川 人 子

▲路人の集合 京城 内 甚 生

▲明けた方の月 龍山 浦 劍 生

▲三日坊主の日記帳 京城 須 田 子

●急に寒く なつた理由

＝永續きはせぬ＝

打續いた暖日和も十九日に一寸寒風が吹いたばかり後は又元のやうな快晴に復したので是から更に日和らしくなるであらうと喜んで居る事も束の間廿一日午後から急に猛烈な寒風が吹いて來たので京城測候所員はこれに就て語つて曰ふ

■二十日朝 來高氣壓は支那南部を占めて居たが一方北支那方面に低氣壓發生の模樣があつたが果して、廿一日朝になつて渤海灣方面に七百六十粍前後の可成深厚な低氣壓が發生し、更に長春の北方に副低氣壓が出現した、この低氣壓は廿一日朝

■南北滿洲 の間から朝鮮に向つて流亂し始めその結果滿洲各地は曇天となり朝鮮は尙各地共快晴であつたが、正午頃低氣壓は終に黄海道北部まで襲來した爲め海岸地方は南の風が大分烈しく吹き荒んだやうである、京城は暴風と云ふ程ではなかつたが是と同時に曇天となり可成強い、そして

■寒い風が 吹いて午後二時頃から極く僅かながら雪模樣を呈した、氣温は前日より稍下つて午前六時には攝氏零下七度八を示し最高氣温も昨年に比べて二度例年に比べると三度ばかり下つて居たが左右著しく寒くは感じなかつた、何前に述べた低氣壓は

■優勢では あるが甚麼に大きいものではないから二十一日夜中に朝鮮を横斷して日本海方面に逃走し二十二日朝は大分風いで來た、此後は又麗らかな梅日和を再現するであらう

●雜誌半島文學を讀む

此の雜誌は見たところ唯簡單である、單に形式が簡單であるばかりでなく、內容も至つて簡單である、同時に其の組織も亦簡單である、[illegible]……(中)

商況

東京期米特電

二十二日前場 一番 二十五圓八十三錢 二番 [illegible]

兵庫期米

二十二日前場 先限寄付二十五圓九十二錢 二番 三番 [illegible]

大阪三品特電

二十二日前場寄付 二月限 三月限 四月限 五月限 六月限 七月限 八月限 [illegible]

大阪株式特電

[illegible]

大阪期米特電

二十二日前場 中限寄付 先限寄付 [illegible]

下關期米特電

二十二日前場 [illegible]

雜報

●三品小安し 昨前場米[illegible]…好な示せし三品市場は[illegible]…

●伸力添 [illegible]

綿布は龍し 十九 十五錢

一十圓三十錢 手堅く持合

●釜山穀物昂騰 釜山入電によれば同地穀物市場は[illegible]…

十錢方奔騰 正米は廿日更に四十錢方何れも昂騰

大豆十五錢 碎米二十錢方何も昂騰せり

麥三十錢 小豆又小高し

●正米又小高し 地場正米は賣物稀薄の折柄內地期米は更に二十圓

●各地正米 一齊に高氣配 鮮商思惑買も加はり 一二十錢高

●雜穀一齊高 小麥 更に大活躍

下關相場

[illegible]

●燐寸在荷薄 十錢方の上餘地存 約一圓五十錢

上の上品なれば八十錢乃至八十五錢 六貫目以上 支

●木炭は不勢 過剩を免かれず 一時の在荷

●砂糖三十錢高 十錢方の昂騰 較上一段の上進 期待 十二圓四十錢

品質の上下に拘らず十六圓處 大豆 二十錢方を引締め 支那粟も大麥迄再び頭を擡ぐ

南大門の廻穀

[illegible]

仁川正米

[illegible]

仁川米豆取引所仲買人 三巴仲買店

釜山穀物(廿一日)

釜山水産市場(廿一日)

五十錢高 大暴騰

仁川期米

▲二十二日前場(不勢)

▲第一節 先二十一圓○六錢と一錢高に寄付

▲第二節 二十二圓丁度の押引

▲第三節 更に四錢と押し

▲第四節 先九十六錢

仁川米豆取引所仲買人 丸十仲買店

前日正米を大に買ひ今は昨今殆ど全部二十一圓三十錢に

賣却 振に 表面 買手 一方自 店 は 大に 賣り入 氣迷 買共に 利喰 を 爲

新高値は果して天井 或は捲土重來更に新高値を示現

仁川米豆取引所仲買人 園仲買店

市場雜觀

二十二日の四月限 仁川米豆取引所

新文藝 課題及募集規定

□募集規程 ▲用紙は端書又は同形の用紙一枚毎に雅號又は住所氏名明記の事▲一題[illegible]

大阪期米 △二十一日後場 節九十六錢一節四節大阪小安き入電に九十三錢と下押せしも買物多く五錢と下げ底より底堅き底行きを示せり

二十二日の四月限 寄付 二十一圓 [illegible]

午前釜山入港新羅丸一二等客 一等 九名 松村三省 同竹子 鈴木龍雄 [illegible]

二十一日午後釜山入港壹岐丸一二三等客 [illegible]

●警報解除(二十二日前十時發) 北▲京畿道▲忠清南道▲全羅南北道▲江原道▲慶尚南道

天はは 西の風情 (廿二日午後六時迄)

撫順のモンド瓦斯（五）

工事行脚の……李衛門記

◇日本の化學工業品はみな不廉い◇
◇東拓龍非西尾探技師のはなし◇

長々の長談義となりけるが幸ひに東拓龍非西尾探技師（從來九年間撫順モンド瓦斯を擔當した人）の少し話しを聞く、曰く、將來の日本の工業は是非共廉い動力を得るといふことが必要である、動力は既に蒸氣の時代を飛び越えて今や電氣の時代となつたのである、廉い電力を得んとするには日本などでは水力電氣もよろしからうが今日一キロワットにつき七八百圓を要する、而已ならず水力電氣は原料は無代でも機械に抑々故障が多い、それに東京附近では最早やその餘地がない有樣である、それでは如何にすればよいか、曰くモンド瓦斯によるの他はない

◇撫順の炭礦クラブ◇

モンド瓦斯に依れば 石炭中の中から出る副産物で非常に廉い動力が得られる、それで石炭の費にもよるがなるべく天與の資を失はぬやうに致したいものである、併しモンド瓦斯は最初の設備費に巨費を要する、現に撫順の如きも最初十一基の發生爐其の他に百三十萬圓を要したと思ふ、それで炭量の少ない土地では矢鱈にはじめる譯にも行かぬが撫順の如き豊富な炭田なれば安心して出來る譯である しかしモンド瓦斯用の石炭は何處にもあると云ふ譯に參らぬ、日本では……北九州にもあるがこれは私共の事業計畫中のものもあれば今此所に發表し兼ねる、モンド瓦斯用としては實に

撫順炭は理想的の もので窒素の含有量がある（普通は一パアセント）これに一コンマ七パアセント 反し本溪湖炭の如く粘業力あるコークス向きの石炭は面白くない

目下世界の人造窒素肥料としては智利硝石及び空中窒素による硫安製造法もあるが此中石炭中から採るのが一番廉い、然し副産物から見れば石炭も堅々に消費されぬ譯で現に獨逸などでは法律によつて石炭の利用法を講じて居る、日本などでも早く此の方面の國策を樹つるの必要があると思ふ、日本では普通の工業家にもかゝる大局から考へる人がない、東京の

化學工業博覧會の 出品の如きも戰前の獨逸製品より四五倍も不廉い値段である、これでは不可ない、其の原因は動力の不廉といふこともあらうが、一つは各工場がめい〳〵孤立して居るからである、獨逸などではライン河畔に大工場が集中して有無相通じ廢物を利用するから廉いのである、日本なぞでも早く工業地を撰んで助け合ひ得多の工業を結びつける必要がある、然るに今の資本家にはかゝる大局に眼をそゝぐ者がない、幸ひに東拓は遠回そんな意氣込みでやりさうである、われ〳〵も大にやらねばならぬ……』と、李衛門も至極同感である。（完）

東淸委員組織

露支兩國にて

東淸鐵道長官ホルワット將軍は北京駐劄露國公使クシュターフより東淸鐵道が支那政府の手に經營せらるゝこととなりてより以後紛爭問題の發生する無きを免れ難きを以て急に東淸鐵道執行委員を組織し露支兩國より辦事委員を出して商酌經營せしめ齟齬を生ぜざる樣取計はれたしとの訓令に接し其旨濱江道尹施紹常に通告したれば近くホルワット將軍と協議し之が組織を爲すべし

奉軍福建輸送

其多くは武器なし

奉天省錦州附近の軍隊約一千名は九日京奉線に依り秦皇島に到著しそれより福建方面に輸送せらるゝ筈なり此は奉天南征部隊の先發隊にして過般天津より奉天に向ひし福建代表者之を指揮しゐるも其多くは武器を携帯し居らずと

長哈電話架設

支那勢力の北進

吉林長春間の支那電話を更に哈爾賓に延長せんとは支那側の宿望たりしも露國側の容るゝ所とならざりしが今回東淸鐵道督辦が吉林に駐在し遠く東淸鐵道を監督するは不便なりとの口實の下に長哈間の電話架設を實行し更に長距離として哈爾賓吉林間の通話を可能ならしむる事となりたり本年融氷と共に起工せらるべし而して之が實際經營者は現に長春吉林間遞距離の各電話の經營者たる徐氏をして之れに當らしむる事となりたり此くて爾年以來支那の勢力が北滿に向つて突進し來る狀態は玆に目覺しき者あるを想はしむ

高普入學激增

◆特に本年は入員超過 官立平壤高等普通學校は目下大正七年度入學志望者募集中なるが同校々長田中玄黄氏の談に依れば入學志望者は年々增加の趨勢なるが特に本年は入學志望者激增の狀態にあり募集締切は本月廿八日なるが今日まで受理したる願書は百八十餘名にして已に採用生徒百五十名に對し人員を超過すること三十餘名地方官公衙其他普通學校より調査照會に依るも裕に六百名以上の志願者を見るの狀況にして其原因は全く地方農民の子弟が一般に高等普通教育を受くるの必要を認め一面に於ては農家の產業が從々順調に加ふるに昨年來穀價の騰貴に依つて富の增進著しく其れが爲め其結果を得たるものならんと思料す已に本年度の當校卒業生は七十五名にして其內專門學校に入らんとする者三分の二あり內地留學希望者又多數なるも當校にては內地留學生として適當なると認むる者二名を推選し居れり蓋し內地留學なる者は充分の思慮を有し且內地に於て實際留學して其成功を期待し得るものならざれば結局多額の費用を浪消して其實得るところ無くして歸來するが如き結果を見ること無きにあらざれば要するに近來の朝鮮に於ける靑年の思想界は一般文明的智識の必要を感得し且欲求しつゝあるもの、如し

大田沃川間の

鐵道改修工事入札

久しく問題となり居りし大田沃川間の鐵道改修工事の再入札を來る二十八日頃本府に於て擧行せらるゝやにて工事請負業者が實地踏査の爲め來往するもの頗る頻繁を極め居れり

大東川工事

急に著手の筈（決定）

去る十二日忠淸南道廳に於て擧行したる大田大東川護岸改修工事は入札高と設計豫算との間に差額ありし爲め落札者確定の運びに至らざりしが其後双方の間に妥協成り掘江和作兩氏の請負となりたるを以て工費一萬四千餘圓にて決定す不日工事に著手し年度末迄には全部の竣工を見るべし

製紙と黃蜀葵

從來使用し來れる製紙用黃蜀葵の在來種は品質劣惡にして莖太く根小さく從つて粘液乏なく製紙業者に取りて非常なる不利益なるに依り慶尙北道にては右苗の共同購入を爲すべく內地製紙の本場たる土佐に向け下の注文をなしたり慶州郡一斗六升慶山郡一斗四升盈德郡二斗四升英陽郡一斗二升金泉郡一斗九升其他合計一石一斗八升四右は全部本春植付を爲す筈なり

奉天の鮮魚

關東州もの弗々

奉天を中心とせる滿洲各地の鮮魚の需要は主として日本人側向きのもの多きを占め居れるが鹹魚乾魚に至りては支那人向き莫大の額に上れり而して鮮魚の供給は冬期間は主として朝鮮各地の漁港なるも陽春の候に至れば山海關、熊岳城、大連、旅順方面よりの水揚品優勢となり朝鮮々魚は市場に跡を絶つの觀あり殊に渤海灣の鯛魚の漁業に至りては每年最も著盛にして到底朝鮮產の競爭し得るところに非ず魚價も亦非常なる廉價を以て供給されつゝありされば本年も追々業家の活躍を見んとしつゝあるが最近大連に於ける第一大連丸の回航と第二大連丸建造の計畫とは愈よ水產の隆盛を見るべく且つ其た大連澤田賢太氏も二隻の母船を建造し他に關東州水產試驗場の母船及び渤海漁業會社のトロール船四隻も出漁すべく何れにしても其の供給地の轉換を見るべし尙は目下は朝鮮人の舊正月なる爲奉天市場は鮮魚拂底を極む

間島だより

一時間島市場を震動せしめたる鄭拤支那商福隆號の破產沙汰は直接邦商の損害少からざるにより蓋に起りたる救濟斡旋者此間に處して大に努力を試みたるも肝腎なる中國銀行は局子街支店縮少の結果をあつて金融に餘力なく終に破產の止むを得ざるに至りたる由にて一縷の望を存したる救濟策は畫餅に歸せるが斯の如き成行上損害を受けたる邦商は結局同號の蘇活を俟つて幾分に回收を謀る一途のみとなれり

▲曩に阿片密輸の嫌疑を以て領事館警察に捕縛せられ苦役に服したる延吉商務會總理武樹勳は本月十日滿期出獄家に還へれりとあり同人は間島切つての商界に於ける達物なれど此一汚事のため痛く聲價を損じ同商務總理は辭任すべしと傳へらる

白山黒水

十七日奉天から大連に向つた朝鮮總督府の矢野通信課長ははじめての滿洲を見て頗る感服して去つた▲殊に奉天は活氣橫溢せるところ市街の發見に觀取し得らるゝと感服して去つた▲それに朝鮮のわれ〳〵の滿洲の爲めに懷傷の仲つぎする事業も年々增して來て嬉しいが▲奉天間の朝鮮に仲繼する數も一日に二千通內外にのぼるといふことではは御禮を申さねばならぬ▲しかし大連の海底電線が不通の時は奉天及び朝鮮の局が如何に忙がしい目を見るかを考へて貰はねばならぬと▲それに課長は支那人の通話振りが西洋式だと感心して曰く市內は知らず市外の通話にすると支那人は双方から通話の專門家を出しあつて極く切りつめた短時間に極めて多くのはなしを試みるやうである▲奉天の支那人の使用度數は殆んど倫敦の十倍に達してゐると▲先日奉天から蒙古の羊毛調査に向つた村津寛氏のはなしによると滿蒙の羊毛は年額約三千五百萬斤その中八割が米國に、四分が英に殘り一割六分が日本に行く▲而して濠洲、南阿が禁輸した以上日本は是非此の方面に求めねばならぬと

台所その日

◇納豆汁◇ 納豆を細かく刻みおき別に鰹節の煮出汁を仕立てゝ置いた鍋に入れ火にかけ一沸しした處へ鰹節の削つたのと日本葱の五分位づゝに切つたのを入れ軟かになりましたら納豆及び豆腐の三分角位に切つたのを入れ浮き上つて來たのを掬ひ捨て豆腐が浮き上つて來ましたら下ろして椀につけます納豆は長く煮ない方がよいので豆腐も又長く煮ますと味が損するばかりで無く消化も惡くなります浮き上つて來れば夫でも充分です

嗚呼セルビヤ兵（一）

記せよ千九百十四年六月二十八日＝國破れて山河あり悄然として彼等は何處に留るや＝

在大連 某消息通談

千九百十四年以來の世界大戰亂も今春行はるべしと豫期せられつゝある西部戰場に於ける決勝的一大血戰に由り終りを告ぐるを迄は行かざる戰闘行爲は其の際を越すものと一般に觀測せられつゝあり此の大戰亂は過る十九世紀中葉より段々平として進み來れる物質文明及び懷疑的思潮を根底とする哲學及び其他近代的幾多の思想等が齎せる

◆**必然的の結果** にして共の落著する處は更に物質文明の進運を促し人生に對する懷疑的思想を高潮せしむる事は元より之れを國際權衡上より見るも想像だも許さざる大變動を來し幾多民族の消長興起あり更に世界の改造的一大時期を劃し之れを史上に戰亂前及び戰亂後の時代に區別するべき底の變動を起すべき事は明かなり此の戰亂の起因に就ては各國の學者の論究しつゝある處にして其の起りたるや起りたる日に起りたるに非ざるは勿論なれども此の禍を持して放たざりし

◆**戰の矢を切て** 放ちたるは誰なりしか即ち世界を攪亂轉倒せしむる程の火藥の導火線に點火したるは何者なりしか之れ亦云ふまでもなく常に歐洲の禍根を爲し居たる巴爾幹半島が其の近因を爲し愈々導火線に火を點じたる者は彼の塞爾維なりしなり即ち

◆**千九百十四年** 六月廿八日サラエヴォに於て塞爾維亞の一靑年プリンチップが墺國皇儲フェルヂナンド太公に投げたる爆彈は直ちに蓄積し來りたる歐洲の大戰亂に點火し了りたり去れば此の大戰亂の直接責任者は塞爾維なる事は亦何人も否まざる處なりされば戰爭の

◆**最初の犠牲者** も塞國が最も慘を極めたる處なり北風蕭美しきダニューブ河畔の國は馬蹄に蹂躙せられ四百萬の人民は四離滅裂し或は敵奴となりて虐使せられ塞國建國の英雄の血を汲みたる國王カラ、ジョルジ家のペーテル一世は國破れて流浪の內に其の

◆**生死さへ判明** せざるに至れり開戰と共に最後まで戰ひたる塞國兵は多く死傷又は捕虜となり祖國と其の終りを共にしたるが玆に塞國軍と共同して獨墺軍に當りたる塞國兵の現狀は果して如何なる狀態にありや之れ最も興味ある問題なり

仁川米豆取引所

連絡船上陸客 二十一日

演藝案內

黃金館 電話二三六六・二三六七
大正活動寫眞株式會社京城常設館
▲二十二日より特別大興行
◎大活劇『ファントマの手』全四卷
◎新派悲劇『鐵よし』全四卷
○旧劇 五十八場

壽館 京城本町 電話一〇五〇

大正館 櫻井町 電話八七三
▲二十二日より特別大興行
◎新派悲劇『浪まくら』
◎新派劇『鐵の爪』
○舊劇『大高田又兵衞』全四卷

有樂館 早川演藝部直營 活動寫眞常設館 電話（略下）二〇五番
◎新派悲劇『意氣地』全四卷
◎社會劇『家名保護』全五卷
◎舊劇『天小僧仙之助』全四卷

浪花館 明治町二丁目 電話二六〇番
京阪落語若手一座語樂會
二十二日より上場

大正館
益々出て益々大好評 大人氣を掌握せる本寫眞は今次より愈佳境に進み世界的大寫眞として偶りなき眞價を示さんとす來りて其雄大にさし驚きと其興味に醉ひ而して鐵の爪を產出せる現代文明の力を識られよ

第四次提供 米國パテー會社秀作問題の怪寫眞 冒險活劇 鐵の爪 七・八編 四卷

りん病 日本一 自宅器械療法 專賣特許 醫博士證明 生殖器障害も同器で治る
內服藥も洗滌藥も挿入藥も効力の達せぬ尿道粘膜內の巢窟に潛伏し居る人を惱殺して十廿年の慢性を易く治し衛生器具 殺菌器 … 説明書無代進呈
東京芝區 大阪市北區 北海道函館區

西村眞太郎著 會話精通 定價一圓三十錢 京城太平通二丁目 京城日報社代理部

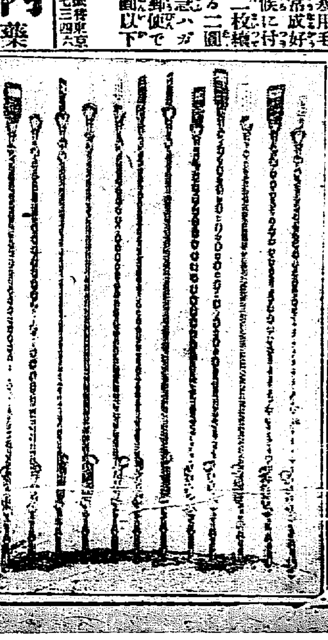
特約店 京城南大門通二 新井藥房
强胃消化錠 マーゲン 大阪上本町五 田畑保榮房

月やく 大阪東區東雲町停留所前いづみ屋

家傳 らい病藥 石井佐兵衞

軍隊毛布 東京織物仲繼店

新券豫約賣 第六十八回 僅五圓 勸業債券合名會社 大阪市東區內本町停留所南



アメリカ製十八金張十ケ年保險付 壹本特價金四圓 京城日報社代理部 送料十二錢

この白粉下!! 美顏ユーマーを白粉下に使つたお化粧の氣持よさは無類です!!

眼科專門 金井眼科醫院 京城若草町 電二五五六 新築落成 入院隨意 每日曜祭日午前中

外科 內科 小兒科 皮膚科 花柳病 島崎病院 京城旭町一丁目 電話二七三六番 院長 島崎龍一

小島捕用 カスミ網 極上絹糸製 吉備商會 京城永樂町二丁目

資本金壹百萬圓 株式會社 漢湖農工銀行 京城

優等清酒 富安本店 福岡縣三井郡山川村 釀造元 富安京城支店 京城永樂町二丁目 發賣元

產科 婦人科 二宮醫院 京城壽町 電話一二〇一番 醫學士 二宮亮吉

京釜線（南行）　同（北行）　京義線　京元線　湖南線　[illegible]

左甚五郎

第百七十六席

桃川如燕口演　浪上義三郎速記

神田明神の山門を普請いたしましたが、如何にも甚五郎の建ましたもの故美事でございます、山門に納めるのは馬が宜からうと云ふので申付られましたから、甚五郎が馬を彫ることには妙を得て居ります、前年淺草寺觀音の御神馬を彫つて腕に覺ねはあるのみならず、鞍馬山にて黒白の馬を寫生して參りました故甚だ雜なことはございません、初雪小櫻を手本として彫りました故美事な馬が出來しました、神田明神へ御參詣をなされた方は御存知でもございませうがあの山門の馬は實に良く出來て居ります、見て居る内にヒーンと

嘶いで飛び出すかと思ふばかりでございます、楷出來いたした馬を山門へ取付けました處見る人々感じて賞めぬ者はございません位、普請出來に相成つて小石川御館の水戸中納言光圀公、此の御方は後に常陸の太田に隱居して西山公と申上げましたが黄門と云へば西山公、祖師は日蓮、大師は弘法、太閤は秀吉と極つた譯でも無いが、然う相場を極めたのは何れも本人の御徳でございます、光圀侯が神田明神へ御參詣になつて山門を御覽になり　光『甚五郎と申す者は當代の名人である、如何にも此の神馬は能く出來た、然し馬と云へば畜生、それを山門へ据ゑるといふは違ふて居る、守護神は武士に限るもの故馬を除けて侍にいたせ』と仰せられて自分の肖像と會津正之の肖像を甚五郎に彫らせ守護神として山門へ取付けました、其頃光圀侯を鳳凰と云つて正之侯を麒麟と稱した位、麒麟と鳳凰が守護をすれば大丈夫でございます、所謂矢大臣左大臣といふ格好、矢を背負て弓を抱へて居る、山門へ對つて左の方が光圀侯、右の方が正之侯でございます、其の後方へ神馬を取附けましたから、神の山門は表へ矢大臣左大臣裏に白黒の馬が取付けてございます、然し是は昔甚五郎後勝の作でありますが、甚五郎の馬と云つて是れは有名のお話しであります、此の縁によつて水戸光圀侯のお目通りをして御扶持頂だく樣なことになりました、猶亦會津正之侯にも召されて水戸家と同樣に御扶持を下し置かれました。されば水戸と會津の家には甚五郎の作物が澤山ありました、甚五郎は日頃山王權現を信仰して居ります故或日參詣を濟して赤坂より虎の門へかゝり新橋の日吉町まで參りまして向ふを見ると一軒の小さな道具屋があつて店にガラクタ道具を並べ、亭主は咬へ煙管をして店番をして居る、甚五郎は店先に立つてヒョイと見ると目に附いたのが一本の小柄、それを取つて熟々見て居たが　甚『御亭主此の小柄は大層結好な物だが如何程だね　主『ヘエ、其の小柄は些とお高ふございます　甚『高いと云つて何の位だね　主『ヘエ、安からう惡からう、高からう宜からうと申して何うしても良い物はお高ふございます　甚『文句は要ねえ價を云ひなせえ　主『ヘエ……五兩でございます　甚『ウム五兩か作は何者だね　主『何だか一向存ませんが只良いので　甚『だから物を買ふ時には先に賞めるもんじやアねえ、俺が良いと云つたものだから直に五兩だなぞと云ひなさる、商人といふ者は抜目の無え太えものだ　主『是は恐入りました　甚『五兩では安い、云ひ値で買いませう　主『ヘエ一安うございましたか、それじやア十兩とでも云へば宜らうございました　甚『冗談云つちやア叶けねえ五兩で買うとしてお前に聞くが、此の小柄は何處から出ましたね　主『それはもう出處は確でございます、御安心を爲すつて下さい』甚五郎は五兩を出して此の小柄を買い取りました。

名聲いよ／＼高く　信用ます／＼厚き
高麗人蔘エキス
京城府明治町一丁目　**小笠原大藥房**
支店　大阪市西區市岡町二七一　電話一九四八番　振替京城二七五三番

院長　醫學士　森定吉
（芙蓉醫院改め）　内科　小兒科　入院隨意
森病院
京城明治町二丁目七五　舊鶴田醫院跡　電話二六三三番

二月廿四日九星
舊正月十四日壬寅　本命九紫　南　歳女　引
▲九紫●　力自慢にして反て笑はろし事有日新事見合西方は吉●[illegible]▲一白●　不得意の事有[illegible]▲二黒●　[illegible]▲三碧●　[illegible]▲四緑●　[illegible]▲五黄●　[illegible]▲六白●　[illegible]▲七赤●　[illegible]▲八白●　[illegible]

流經新藥レスノリン
月經
閉止四五ケ月以内に確實の通經作用を以て容易く應用の目的を達し得られ總て藥に優越せる効果を有す　定價一瓶壹圓　送費内地三十錢　海外卅錢　切手代用一割増　説明書三錢切手添申越次第呈送
大阪北區曾根崎上一丁目三六地　發行所　**常盤藥院**

ルーデサック　特製品
一十個入四十錢　廿五錢女用一個八十錢　七十五錢廿個以上　割引郵券代用一割増送料　振替京城三三一七番
京城黄金町三　山田文殊堂藥房

スグキク
井上博士ノ　**ロート目藥**

李王職御用
模範　**牛乳**
ニウソ　石鹸　洗粉
場主　獸醫　肥塚正太
京城蓬莱町四丁目　**東亞牧場**　電話二一六番

國産　靈藥

純科學的なる歐米醫界にまで

中将湯は

藥効の的確を承認せらる

輸出激増

事實は最大の雄辯なりといふ金言がある、中将湯の効驗、信用實行に就いては、くど／＼しき數萬言の説明を聽かるゝよりも、科學萬能を以て誇とせる、醫學藥學の先進國たる歐米諸國にまで、中将湯の販路は日増に激増して行くといふ、光榮ある事實を證據として、中将湯が現代唯一の婦人藥たることを確認されよ。

主治効能

●子宮病	●血の道	●逆上頭痛
●下腹痛	●夜眠れず	●難産流産
●癇高ぶり	●つはり	●こしけ
●産前産後	●血ぶさい	●氣ふさぎ
●月經滯り	●膣加答兒	●腰足冷込
●内膜炎	●婦人神經	●月經不順

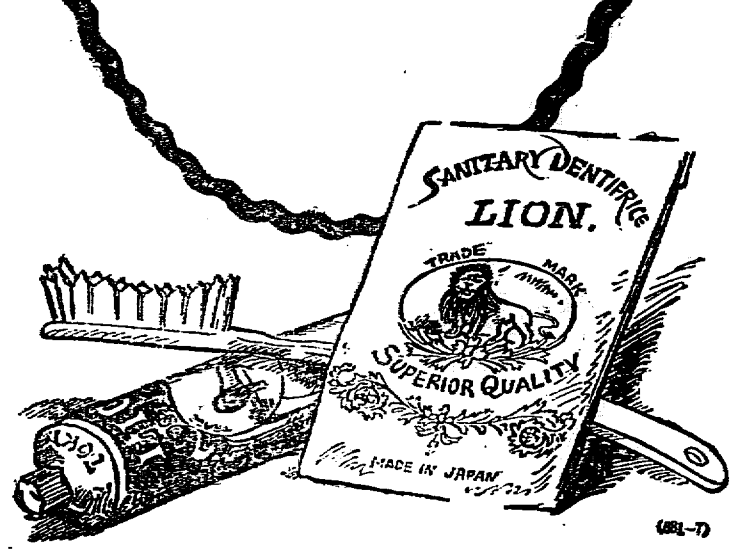
定價

二日分	二十五錢	▼加減藥あり容器詳く御申込みあれ
四日分	五十錢	
一週分	八十錢	一週分　壹圓
二週分	一圓五十錢	
三週分	二圓十錢	三週分　二圓七十錢
五週分	三圓二十錢	

中将湯

東京市日本橋區通四丁目　**津村順天堂**　電話本局六二番・六二三番　振替口座東京六〇八番
大阪市堺筋大寶寺町　**津村順天堂**　電話大阪南二五番　振替口座大阪四五六番

ライオン歯磨の愛用は
必ず歯牙を健康ならしむ。
ライオン歯磨の愛用は
必ず歯牙を美しからしむ。
ライオン歯磨の愛用は
必ず身体を强壮ならしむ。
ライオン歯磨の愛用は
必ず精神を爽快ならしむ。



(881-7)

第三千七百四十四號（一） THE KEIJO NIPPO 大正七年二月二十三日 土曜日 （明治三十九年八月九日第三種郵便物認可）

京城日報 第五版

二十三日朝刊（朝夕刊併せて八頁）

▲二十二日後場 大阪著電にて先二十一圓九十四錢二錢安に寄付三錢と廿り四錢二節九十三錢より六錢と騰げ五錢三

仁川米豆取引所

遊支偶錄

蘇峰生

（廿七）財界より見たる無數の小獨立國

一に至緊なる物質的要素は、兵[illegible]也。我が維新の大改革[illegible]、財力と、兵權[illegible]には、頗る面倒なる困[illegible]に面して漸く改革の遂行者[illegible]る苦心と、若干の歳月[illegible]、其の目的を到達する[illegible]り。若し如何に豐富なる尊王心も、中央政府の窮乏を償ふに足らざれば也。如何に旺盛なる國民的精神も、中央政府の微弱を救ふに足らざれば也。兵權と、財力と、全く朝廷に[illegible]て、始めて日本帝國が、一の國家として、其の統一を全うするを得たりし也。

顧みて支那を看よ。統一の基礎たる可き精神的或物を、缺乏するのみならず、統一の目的を大成す可き、如上の三要素[illegible]全く缺乏しつゝある[illegible]支那には殆ん[illegible]程、個人として[illegible]を言ふ者は支那人程、個人として利に敏なる者はなし。されど國家的には、全く亂雜、不秩序、撒亂、無頼著と云ふの他なき也。支那は貨幣に於ては、殆んど國家を爲さゞる也。否な殆んど數へ能はざる程、小獨立國存在する也。上海の通貨は、天津の通貨にあらず。滿州の通貨は、四川の通貨にあらず。極言すれば、支那には通貨なしと云ふも可也、而して支那の通貨は、通貨としてよりも、寧ろ一個の物貨として賣買授受せられつゝある也。

幣制の不統一に加へて、更らにより甚だしきは、財政の不統一也、支那にては封建、郡縣の得失を論ずる者あれども、財政より見れば何等の相違なき也。何れにしても中央政府は、全國の財賦を統制するの力なきを以て也。

支那財政上の諸問題

刻下の時局は非常なる時局にして我國の運命は刻一刻重大を加へつゝあり決して政爭に汲々たる時機にあらず一切の感情を排し列強政府と聯絡して帝國の地歩を進め世界永遠の平和に貢獻するこ同時に支那を誘導し啓發するの責任は帝國の外になし支那の內亂も馮總統の決斷に依つて統一の時期も或は早かるべし支那の財政を

△均等に監督 すると云ふことは北京事變に依つて各國が賠償金として二億圓の公債を受取り之れが原因にて日、英、佛、露、米、露の六國同盟なるものを組織せしも獨逸は國交斷絶の爲自然資格を失ひ米國は先年より自由行動を執ることに決し殘るは四國同盟なるも露國も革命以來此等に容喙するの資格なく今日の狀態にては日、英、佛の三國にて支那の財政整理の責任あるも英、佛兩國は戰闘に主力を盡し居る場合にて支那に投資する餘裕なしと云ふ所より

△結局は日本のみにて借欵に應ぜざるべからざる事情に逼き居るが然しその借欵に應ずるにしても政治借欵は同盟國の承認を得る事に協約成り居りて實に馬鹿なるべし同盟契約と云はざるべからず寧ろ米國の如く單獨行動を執るか或は支那を理想的に啓發する上に於て得策なるかは知るべからず本問題は實に重要なる研究の一なるべし英國が南方を煽動するが如く吹聽せるは何等かの誤解ならんと思ふ英國は古き歴史附の

△北方派にて 香港の如きは一歩たりとも南方の支那人に入居を許さずジ公使の如きは實力もなく且つ武器もなき革命黨杯は總て眼中に置かず總稅務司ローバート氏の如きは四十年以上支那の稅關の監督をなし今は此の事務を大人の令弟に譲り居るが此稅關と鹽稅にて一箇年一億五六千萬元の收入を北京政府に與へ居れり此の收入は政府唯一の財政なるが革命派杯に斯樣な機關なし支那の

△幣制改革は 最早その必要に迫り各同盟國に於て調査中にて日本側に於ては財務官法學博士小林丑三郎君が專ら此の方面に於て研究中なるが金本位にして統一せば取引上其他に頗る便利なるを以て一般支那人に於てその必要を認め居るも本問題の實現は南北統一後の事なるべし交通中國兩銀行は數萬元の借款にて各支店は兌換紙幣を發行し居るが北京の本店丈けは今に發行せず要するに

△表面準備金 の都合を口實になし居るも一朝有事の場合に於ては準備の如何に拘らず發行する方針にて目下の處各國の手前を遠慮するかの如く感せらる政治借款は四國同盟の承認を得ざるべからざるも實業借款として支那に投資するは自由なり先年湖南省の水口山の亜鉛礦山に五百萬圓の投資をなしたるに就て當時各國より疑問を受けたる事あるも支那の事は實際借款に依りて大に指導啓發するの外なし（某支那通談）

募集要旨

我社今回の防寒建築案募集は、住宅を主として計畫發表したるもの。特に中流階級の住宅を標準としたるは、相當の實力あり提案採用の實行者、比較的多數なる可きを豫期せるが爲めである。玆に應募者諸君の參考に資するが爲め、左に我社今次の募集要旨を摘載す。

◇建坪 四十坪乃至五十坪迄 但し二階建設計の場合も延坪が此制限より甚しく超過せざる事

◇家族 夫婦老人一子供三女中一計七人暮し位の立案

◇提案 平面圖、正面圖、設計說明書等を具備す可し

◇工費 坪當り百圓內外とす

◇特案 特に防寒設備を施したる構造部分の詳細の圖面及び說明書

◇寒度 京城、平壤兩地方に適當する程度の防寒構造

應募規定

（1）一人一案に限る＝（2）應募者諸君の提案標準は、應用者數も多き中流家庭の住宅を定則とするも、旅館、料亭等は特別建築として審査致す＝（3）應募者は必ず一葉の平面圖、正面圖及び之が設計書を附せられたし＝（4）應募者は其設計書に必ず住所氏名を明記せられたし。但し入選の場合紙上發表の際は希望に依り匿名とするも差支なし＝（5）締切期は來る三月十五日とす＝（6）發表期は來る四月一日とし一等より順次三等迄の設計書、圖面共に京城日報紙上に掲載公表す＝（7）應募者は『京城日報社編輯局建築案募集係』とし封筒表に必ず防寒建築提案と朱書わりたし＝（8）提案原稿は返戻せざる事を豫め承知あれ

懸賞

應募の防寒建築案にして審査の結果入選したる一等より三等迄四名の諸氏に左の賞金を以て我社は報表の意を表す

一等（一名）金百圓　二等（一名）金五十圓　三等（二名）金十圓宛

とうして

七十八　布施生譯

二階の窓から出ると云ふのは普通の婦人方には一寸六かしい事でしやうが私には何でもございませんでした、御承知の通り私は山の中で荒仕事をしながら育つた女でございます、四五丈位の所は梯子を傳つて降りる位は別段大した事でもございませんでした、降りて仕舞ふとそれで愈々靜で平和な生活から撈離されて罪と恐ろしい謀計とに滿ちた空氣の中に再び身を沈める事になりました、思へば殘念さと、恐ろしさに、足の運行も捗らず、半分は狂氣のやうになつてゐたのでございました、それでつい夜番の警官の姿が見ゐたのを幸逃出す氣にもなつたのでございましたが、それも首尾よくは參りませず父と兄とに取られた私を振撈つて裏通りまで逃出し御門の庭までは參りましたもの、不圖見ると門の中に旦那樣が立つて被在て私とひつたり御眼が合つたぢやございませんか、私共時は旦那樣のお氣を損ねるのが一番怖かつたのでございますもの、はつと氣も顛倒して唯ある旦那樣に私が永い間お邸に隱れて居りました事が分らなければ可いがと云ふ一心で其儘後方へ取つて返し待受けた二人の手に飛込んで仕舞つたのでございました、どうして旦那樣があの時彼處に彼在いましたか、如何して又御門をあけて追駈けて彼在いませんでしたか、私今でも分りませんわ。『門は鍵の懸つてゐたのさ、そら宅の門は閉る時は彈機仕掛で自然に閉るが開る時は鍵が要る、其鍵は私の手に無かつた。』『それをね父が持つて居りましたのでございますよ、何でもそれを手に入れるのに一通り餘り苦心したやうでございましたがあの晩到頭手に入れたのださうでございます、何でも御門に挿したまゝ私を[illegible]つて居りましたとか[illegible]』開いてゐた關柄は心の中で、『其の處は門番の疎漏だつたな』瑠璃子は言葉を繼いで『其の翌日父と兄とは又もや私と談判を始めまして私が二人の手先になつて貴方の邸を恐喝ると云ふ約束さへすれば直にも放して還してやる、多少後の温りさうなお金を外國へ逃出す道をもつけてほしい、それ丈の事をして呉れゝばもう一切私の事には邪魔はしないからと申すのでございましたが私勿論そんな事は出來ません、其結果は此通り永い間閉籠められて中ぶらりんの目に會ひました、しかし其長い間の事も最早今は何の根にも存じません、お庇護で此通り何もかも明らかになりましたから、そして貴郎が私を僞れと思召して下さる、お情の程が身に染みて分りましたから』。言つてしまふと瑠璃子は再び身樣を取直した、其姿勢を見ると武烈氏はもう取付きうには思へなかつた。

武烈氏はしかしそれにも思案て『これまでになつても、お前はこれ程私の爲又お前自身の爲に苦んだ擧句にも、瑠璃子まだお前は私のたった一つの願を拒むのか、あれ程一方では私の爲めに盡してくれながら』『いゝえ、私が盡しますのは眼前ばかりの事ぢやございません唯今のお苦はほんの一時の事でムいます、其お苦を忍んでおさせ申すのは以後永い間の御心配をおさせ申さぬ爲めでございます』武烈氏は一歩瑠璃子に詰寄つて、『瑠璃子そりやお前男の胸の中を知らないからぢや、今になつてお前を失ふのは決して一時の苦ぢやあ無い、死ぬまで消われぬ悲の種を蒔くと云ふものぢや』『それぢやあ貴郎は――』瑠璃子は何やら言ひかけたが不圖ぱつと面を赤くして言ひかねた、見てとつた谷女は、此時を幸と進み出て、『奧樣、そう御遠慮遊ばしてはなりません』言ひさして何時やら同樣妙にそは〳〵しながら『私なぞが僭越ではございますが奧樣長年お邸に勸めて居ります年の功にお免じ遊ばして何卒御用捨下さいませ、眞正に奧樣貴女がもう一度旦那樣の御通りお邸へお戻り下さいます位有難い事はございませんし堅意地に折角の御をお背き遊ばす程非道な事はございませんよ。』今迄何かに身を避けてゐた由縁夫人も此時初めて口を出して『瑠璃子さん、叔さんの從姉妹の私も只今谷女の申しました事を繰返して申上げたうございますわ、何卒叔さんの奧樣になつて邸家を滿足させてあげて下さいまし』瑠璃子は面を染めて夫人の差伸した手を取りながらぢつと夫人の顏を打戍つて、『勿有う――』『ぢやあ私共の願を聞いて下さいますのね』瑠璃子は先刻まで父と兄とが丸くなつてゐた個所へ眼を落しがた頭を擧げると兵假ら強情に『いゝえ、それだけは御免遊ばせ』と言切つた。

閑談抄

シミぬきとチヂレ（少女）

（問）カシミヤの袖に飯をつけましたが、どうしたらとれませうか

答 飯のついた所に、御飯粒を揉み附けて洗ひおとせば落ちます。若しそれで落ちなかつたら、石鹸で洗へばよくとれます

（問）ほどいた毛糸のちゞれてゐるのは、どうすれば直りますか

答 鐵瓶の湯氣にあてると直ります。少し大きい糸物に卷きながら、湯氣にあてると、この通りになります

謹告

弊社儀永年各位の御愛顧を得幸に逐年盛運に向ひ居候處一層業務の發展を期し度今般山田合名會社朝鮮支店の營業全部を繼承し合資會社福壽洋行を設立致し更に業務の擴張發展を計る事こ相成候間右御了承の上同社に對しても倍舊の御愛顧を賜り度此段御禮旁々謹告仕候也

大正七年貳月貳拾二日

山田合名會社

弊社儀今般山田合名會社朝鮮支店の營業全部を繼承し合資會社福壽洋行と改め候に付ては倍々業務の擴張發展を計るこ共に一層業務に精勵し各位多年の御愛顧に背かさらん事を期し可申候條何卒倍舊の御引立賜り度奉懇願候右御披露旁々謹告候也

大正七年貳月貳拾二日

京城漢江通六番地

染料 輸出入商 合資會社 福壽洋行

山田合名會社代表社員 山田市郎兵衛
社員 山田市治郎
社員 山田藤次郎
社員 山田岸太郎
社員 山田芳太郎
業務執行社員 山田龜太郎
社員 大崎茂三
社員 鵜島友次郎

◎學生募集◎
財團法人 大阪齒科醫學專門學校
●本科生 百五十名 ●別科生 百名（修業一ヶ年）
●出願期日 三月末日限 ●詳細 二月各廿一日官報參照
●徵兵猶豫特典あり ●規則書入用要郵券二錢
●卒業後大阪齒科醫學士の稱號 ●大阪天王寺生野村

長篇小說 靈鐘（毒盗みの巻） 小杉天外作

婦人世界

家庭小說 小松島（旅行の巻） 村井弦齋作

泥中の婦人　操を立て通した節婦　米人が婦人を尊敬する理由
小野小町論…櫻井秀
女中から御主人へ御願の筋八ヶ條
現代婦人の收入調
長男を小學校に入れた前後の注意…佐久千代子
早教育は普通兒に出來るか…中島半次郎
婦人の胸焼けの原因…鈴木院長　種痘から丹毒となる…加藤博士　胡桃を食して無病…今武平　西洋人のお產…岩崎直子　廢物を有益利用の實踐女學校　甘藷の作り方…大矢好治

新刊 朝鮮錢史 乾 藤田常平庵著 定價九十錢 送料二錢
本書は錢貨學の權威として斯界に喧傳せらるゝ著者の古錢研究の見地より編纂せるものにして實に方の錢史として古錢良書たるに止らず考古學上好個の著述なり殊に其錄の錢圖は近時發見の珍貨を網羅し著者秘藏のもの尠なからず其麗錄の金銀及鐵錢等に關する創見は愛泉家の蒙を啓くや大なり
大阪造幣局技師甲賀博士より著者に寄せられたる書評に曰く『考證斬新頗る從來著述者の蒙を啓くに足る』と
販賣部數僅々百部に過ぎざれば至急本代理部に申込あれ
發賣所 京城太平通一丁目 振替京城二〇〇番 京城日報社代理部

第四十回帝國議會 (東京特電)

衆議院(二十二日)

▲委員會 廿二日罹災救助基金法中改正法律案委員會、衆議院議員選擧法改正委員會、鐵道建設議案委員會、野岩羽越鐵道建設建議案委員會、壹岐對馬本土聯絡通設備建議案委員會、物價調節外一件の委員會を開き委員長理事を互選したり

貴族院(二十二日)

▲朝鮮事業公債委員會 二十二日午後一時より朝鮮事業公債法中改正法律案委員會開會小松謙次郎氏と山縣政務總監、鈴木度支部長官との間に馬山浦鐵道に關する質問應答あり同二時散會せり

◎獨威嚇的通牒

ペトログラードを占領せん

十九日イルクーツクよりの來報に依れば露都にて過激派の危急存亡に關する一大事件突發せり其は獨逸がトロツキー外相に對しペトログラードを占領すべしとの威嚇的最後通牒を發し又駐露聯合國大公使は二月十五日を以て露都を撤退し芬蘭に赴くべしと云ふに在り右に關し露紙は『此の報は眞實らしきも未だ明確ならず』と論せり(哈爾賓特電)

◎露西亞より 獨墺勢力驅逐

露都に於ける獨逸俘虜の決議

十七日獨逸俘虜は露都にて大會議を開き獨逸、墺太利、洪牙利、土耳古の諸國民に對し露國の革命を援助し以て獨墺兩皇帝の武力及び資力を露西亞より驅逐せん事を求むとの決議を爲せり(哈爾賓特電)

◎全農民を武裝せしむ

過激派政府は西部露西亞に於ける中產階級の武器を全部沒收し全農民を武裝せしむる旨發表せり尙ほ露都の實狀は殺人、暴行、强盜等各所に頻々として行はれ百鬼夜行又蠻行の態にて、殊に離婚手續至極簡易となりし結果革命以來の離婚者數は已に三千八百餘名の多數に達せり(路透電報)

◎兩軍攻勢準備整ふ

米國陸軍卿ベーカー氏述て曰く大規模の戰鬪に汲々たりし獨軍及聯合軍は双方とも今や西部戰線にて長く豫期せられたる攻勢開始の準備整ひたるが如しと(紐育特電)

◎段氏南征軍指揮

段祺瑞氏は自ら南征軍隊を指揮すべき旨を龍濟光氏に打電せり(北京電報)

◎王辭職と總統令

二十日の大總統令に曰く「王國務總理は病痾重任に堪へずとの理由にて辭職を懇請せり依て目下國事多難の際同總理の病狀を察し當に先づ休暇を與へ心を安んじて調理せしむべし請ふ所の辭職は敢て固持の必要なし」と(北京電報)

◎ホ將軍北京行と風說

哈爾賓東淸鐵道長官ホルワット將軍一行は二十二日朝長春より京奉線にて北京へ向ひ出發せり。一行はホルワット將軍夫人の外軍務顧問官サモイロフ中將、經理部長アスタトフ氏等總員六名にして北京にては露國公使クダシエフ氏と會見する筈なりホルワット將軍は今回の北京行きに就ては何事も語らざるも其主要なる目的は北京に於て公使と會見東淸鐵道の經濟上の獨立に就き諸般の協議を試むべしと云ふ尙ほ目下東淸鐵道は支那兵の手に於て秩序を保たれホルワット將軍は全然露國の過激派政府の覊肘を受けず自ら北京駐在の露國公使と行動を共にしつゝあれば今回の北京行きも或は對支那政府との重要問題の打合せなるもの〻如き風說あれども是は巷間の風說に過ぎざるが如し(奉天特電)

◎日本海の横斷航路

愈々四月より就航

敦賀と城津淸津間の所謂日本海横斷航路は今回鈴木、久原、西脇の手に依りて資本金二百萬圓の合名會社として經營する事に決定し來る三月一日に同會社を設立し本社を敦賀に支店を東京、神戶、大阪、横濱に開設し二千噸級の船舶一隻を以て四月より就航の豫定なるが往航は雜木材其他の北鮮對露輸出品を搭載し復航は生牛、大小豆、大豆粕等を搭載し一箇月三回乃至一週一回航海の筈なり(東京特電)

◎米價新調節策決定

關稅引下げ案近々發表されん

近來の米價騰貴に對しては其引下げ法を講ずる必要ありとし當局者は目下攻究中の所差當り外米特に

▼印度米の輸入 を以て應急の適策なりとし卽ち輸入關稅の引下乃至撤廢及び之れが輸送に要する船腹の增大を目的に大藏、遞信、農商務の三省當局者の協議を了し急遽新調節策を決定し實行せんとす政府今回の方策は政府自ら外米を買入れんとするにあらずして關稅引下を以て

▼輸入米を增加 せんとするにあれば鈴木商店、高田商店其他關係の大商店にて外米を買入れ輸入せんとするに際し船腹を增大し便宜を與へんとするものなり依て將來外米商議の程度を見て當局者は命令船の一部を之れに充當するか又は船舶管理令を適用して船舶の指定地航行乃至

▲徵發を行はん とするに外ならず、要するに關稅引下げ案は近々發表さるべし而して他に物價調節の方法として先づ輸出制限令に依り米、麥、小豆類の輸出を制限又は禁止すべし現在にても既に歐洲時局發生當初發布されたる輸出制限令に依り藥品其他工業原料必需品及び敵國に渡さゞる約束の下に輸入せる貨物の輸出若しくは再輸出を禁止しつゝあるが今回は更に我が生活の必需品を制限令中に加ふる事となるべしと(東京特電)

◎俘虜に監視兵無し

西比利亞鐵道オムスク地方より歸還せる某名士の觀察談

西比利亞鐵道オムスク地方を視察して歸奉せる某名士の談に曰く、「西比利亞は目下混沌たる暗黑時代也、極東露領にある獨墺俘虜の數は世上にて二三十萬と稱せらるゝも實數は約十四五萬なり而して俘虜の多くは一人の監視兵すらなく

◆自由に行動 し居れば支那及び日本に於ては充分の注意を要するなるべし露國の過激派は極端なる社會主義の實行を目的とし居れば別段獨逸にのみ好感を有するものにあらざるも獨逸が巧に是れを利用し居れるは事實なり、邦人の西比利亞旅行は別段危險と云ふ程にはあらざるも旅中の不便は實に想像以上なり但し日本の實業家にして同地方を視察しつゝある者は

◆意外に多數 あり尙ほ一般露人は此際鑛山等の權利を邦人の名義に書替たしと希望せる向も尠なからざるが如し、如上の現況なれば西比利亞は現下邦人の大に進出すべき絕好時機なり、又目下重要使命を帶びて東京に赴き居れるケプチェンコ中尉は露人を父とし、蒙古人を母とせる快男兒にして西比利亞に於ける過激派の橫暴を抑壓すべくチタ附近を根據地として既に同志と共に活動し居れり又

◆過激派政府 は社會主義者なれば西比利亞に於ける露國將校は殆ど生活に窮し日本及び亞米利加方面に避難するもの相踵ぎ現に哈爾賓のみにても五百餘の無職に苦しめる者さへある有樣なり若し過激派の勢力がこの儘にて推移すとせば同派の爪牙は益々東漸す可く今後多大の注意を要すべしと信ぜらる(奉天特電)

◎機關候補生一行

目下旅順碇泊中の練習艦千歲乘組機關候補生一行卅五名は廿一日撫順炭坑を視察し廿二日來奉せり、一行は二十三日更に安奉線にて本溪湖の製鐵所視察の上二十四日引返し旅順へ向ふ筈なり(奉天特電)

◎横斷航路と新寄港地

總督府大正七年度の新計畫たる日本海横斷航路開始補助費は

▲多年の問題 たると且つ其の餘惠を蒙むるは寧ろ內地に多き關係上衆議院にては何等の問題とならず通過し目下貴族院に廻附中にて素より其の可決確定は疑ひを容るゝの餘地なきが當局にては議會通過確定後直ちに朝鮮郵船會社に對し命令を發すべく會社にては夙に開航に關する準備中に付多分四月初旬より航路の新開を行ふべし唯寄港地中北鮮側の淸津城津元山は確定し居れど

▲議會提出 の原案には內地側の寄港地を敦賀のみとなし居れり但し横斷航路は新潟縣に於て其の寄港を切望し居り當局にても北鮮と阪神京都地方の連繫を附する意向には新潟寄港必要なりとの意向なるも唯同港が開港場に非ざるため原案の敦賀のみを指定せるものゝ如く開港後は稅關吏の出張を俟つ等の方法により多分同地寄港の實現を見るべしと

◎增師工事打擊

物價暴騰の影響

朝鮮駐箚軍にて司掌しつゝある增師工事は大正六七兩年度を以て最終期となし居る關係上建築材料の暴騰甚しき際其の打擊は甚大なるものあり現にセメントの如き平時は同司渡し一樽二圓五十錢內外のもの昨今は六圓五十錢となり且つ船賃も約三倍となり居り又木材の如きも五割强の騰貴を見居れり旁な大正六年度の各地兵營並に官舍工事の如き請負者は年度初めの市價を基礎として入札せしより尠なからざる損失を重ねしに特に大正七年に於ては各地工事を請負に附せず全部指命にて施工する事とすべく既に請負人の人選は終了せし模樣なれば二月末より三月末に亘り請負契約の締結を行ふべしと

◎對敵行爲監督

對敵取引禁止令及び大正六年總督府令第二十六號に依り京城府昌信洞バウル、バウマン同長谷川町イダー、ゴルシヤルキー、仁川松坂町バウル、シールバウム仁川山手町ヘルマン、ヘンケルの四名は其の經營せる事業の內土地建物賃貸事業は今回京畿道長官の特別監督に附せられたり

◎司法官出府命令

大邱覆審法院長中山勝之助氏、同檢事長膳鉦次郎氏、平壤覆審法院長島山虎也太氏、同檢事長松寺竹雄氏は夫々廿日附を以て出府を命ぜられたり

◎滿洲農事教育狀況

滿洲に於ける農業は近年居住者の增加と共に次第に改良研究の必要を切實となり特に各方面に於ても

▲農業教育機關 完備必要論盛ならんとしつゝあり現在に於ては日本側に滿鐵熊岳城公學堂に農業補習科を有するのみにして而かも吉林奉天の農林學校は入學希望者甚だ少なく在校生僅かに二三十名に過ぎず學級に依ては全く一名の生徒もなく教員も殆ど人を得ざる有樣なり此は支那現在の一般教育を受くる目的は官途に就くにあるを以て農業學校卒業生は目下の支那側官廳に採用し得べき官職なく各縣に農業會議と云ふ有るも此は

▲農事行政の 一小部分に過ぎず技術上の改良研究機關は未だ一の設けられたるを聞かず從て現在の農林學校卒業生を用ふべき道なく之が爲め入學希望者殆ど無き有樣なり滿鐵熊岳城公學堂農業補習科は一昨年の創設にして今年四月始めて卒業者十四名を出す筈なるが支那側の需要伴はざるを以て一同を擧げて同社農事試驗場に使用する事に決し居る次第にして之に同社には中學程度の農業教育學校設立の議あれども現在の如く一般農業者の覺醒なく支那政府に於ても地方團體にても農業改良に留意なきに於ては農業學校卒業生の需要增加到底望みなければ入學者を得ざるを以て

▲尙時期早し として其の議の實現に至らざる次第なるも早晩設立せらるべく公學堂農業補習科も更に他日擴張するの必要生ずべきも共に我滿洲の農事改良農業教育の普及を徹底せしむるには支那官民と共に根本的に解決するの必要ある所にして現在支那有識者間には之に着目せる向も頗る多きを加へ來る模樣なれば今後の滿洲農業教育事業成績に期待し得べきものあらん

◎全南光陽品評會期

全南光陽郡生產物品評會は來る三月十日より四日間同地公立普通學校に於て開催し同十三日午前十一時より褒賞授與式を擧行する由なるが同時に小學校及普通學校教育品展覽會も開催の筈にて夫々案內狀を發したるが同會協贊會の意氣込旺んなれば開會の曉は盛況を呈す可し(木浦)

人事消息

▲古城菅堂氏 病後靜養の爲め廿二日夜行にて東萊溫泉に向ふ

▲岡田泰氏(代議士) 二十三日夜歸京の筈

▲國野工學博士 二十二日夜入京巴城館へ

▲宮月龍太郎氏 二十二日夜退京

百鬼百種

過激派の駐日大使は前觸れだけで未だ姿を見せぬが同派の駐英大使は例の前半生自轉車の曲藝師との評もあつた丈倫敦の外交家も大分面喰つて居るらしい▲トロッキー外相は最初の勞兵會の同僚だつたチセリンを駐英大使に任命したが同人は親獨傾向の危險人物として先日迄英政府から拘留監察中だつたが釋放されると同時に一躍臨時大使に任命さると云ふ始末▲處が今度は正式に大使に任命されたのが其の自轉車乘の評あるリヴイノフ君である▲同人は先月五日を以て堂々と倫敦に乘込んだが劈頭新聞記者の訪問を受けた▲大使閣下と呼ばるゝとリヴイノフ君手を振りつゝ「まあ大使など云ふ仰々しき稱號は廢して吳れ給へ大使と云ふと皇帝か少くとも一國元首の代表者らしく聞くが僕は政府の代表者ではなく露國民の代表者だから」▲と云ふ闖込みだから流石の新聞記者連も大に面喰つたが▲次に俸給や大使館の經費に就いて質問するとリヴイノフ君益々超然として『大使館には餘分の殘金もあるまいから何れ國元から電報爲替を取り寄せねばなるまい』▲過激派大使の本領を大に發揮して居る處は面白いではないか

◎玩具輸出影響

するものなる以上は玩具の如き性質及び容積の點よりして先づ制限
於ては輸出總額四百五十三萬三千餘圓なりしも翌五年には六十四萬
主要なる原因とし此米國の六年度圓に於ける增加は一方に英國に於て
を起さしむ可きは明瞭なると共に製造家及び之れに隷屬せる者數の
しては到底時局中は良策を發見すると困難と云ふ可し唯最も見込あ
圓に達せり去れば此方面に對する船腹供給問題に努力するは當業者
しても北米に於て萬一禁止的の制脈を受くるに至らんか之れを償ふ

●消防中燒死

十七日午後六時卅分全南長興市場の北端掛小
つゝありし鮮人二名は倒壞せる家屋の下敷となり一名は無慘の燒死

羅山先生文集

羅山林道春先生は稀代の碩學にして德川初期の學界に異彩を放てり其一代心血の結晶たる羅山文集は百五十卷六十冊の大著にして寬文二年の木版は今や之を得る事難く稀に市場に出づるも價百金を値すされば好學の士も雖徒に垂涎するのみ是に於て今回活版に付し數なる校正を經て頒たんとす製本僅に三百部を部のみ矣

▼製本 每冊凡五百頁洋裝入 ▼判型 菊判クロース金文字 全四冊

發行所 京都木津屋橋堀川東入 平安考古學會 振替 東京三五九二九 大阪二六二六七 電話下谷一五四

◎謹告

弊店儀今般朝鮮總督府營林廠大口取引ノ認可ヲ得同廠木材ノ販賣ヲ開始仕リ候間精々御引立冀上度此段謹告仕リ候也

朝鮮總督府營林廠大口取引店

京城本町二丁目九十二番地

合名會社 鈴木商店京城支店

電話長一三四七番 電話長一四二二番 電話長二二九〇番 電話長二九二四番

振替口座京城三九五一番

受信略號ケイゼウカネタツ

發信略號(タツ)又は(タ)

新滋養劑レグモン

母乳分泌催進の効あり

◉京都醫科大學教授森島博士より有効滋養劑として推奬せられ又山下、林、坂久、吉澤の四醫學士は多數の衰弱したる患者に用ひて甚だ有効なる滋養劑たる事を證せられたり

(容器) 百五入 金壹圓貳拾錢 二百五入 金貳圓貳拾錢 四百五拾五入 金四圓五拾錢

一手販賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衞

…に於て實行せらる可きや未だ不明なるも制限の目的が船舶等運輸機關の調節を主眼とか…時局後に於て世界の各方面に富りて獨逸品の後を襲うて輸出額は激増を告げ而も年々度に於ける二百四十一萬圓より大正四年度に六年度二百七十九萬圓に激増せるか…は北米合衆國に對し…輸出が五年の…の下にありて若し米國が玩具輸入…を置くに至らんか我玩具輸出貿易の大勢に影響…

▲善後策如何 然らば其善後策如何と云ふに有力なる當業者の語る所に依れば輸出新雜貨の維持に…部同業者の連絡及び製造上の…と技術とを研究し徐に時機の到來を待つの外途無からんかと（京城）

…少の爲め其大部分は註文に應ずること能はず僅かに其一部の商談成立せるのみなるが其額は二十餘萬圓…之れに次では南亞及び埃及方面などの新販路の擴張…重要なることなるが…

看護婦さん（一）

▽有望な婦人の職業!!

總督府醫院では斯して養成し斯して使ふ

高尚な職業 吸痰の世話から下の始末迄

日の看護服に白の看護帽、見るから女の純潔さを思はせるやうな姿！「己」を「愛」を心に美しき奉仕として、縁の者さへ嫌がる選汁吃痰の世話から下の始末までする。[illegible]女史なら[illegible]女史それは人の職業として最も崇高たそして最も美たる道念の上に立つものであらねばならぬ。

責任は重い その良否で直ちに毒にも又藥にも

六ケ敷い理窟はヌキにしても、醫術衛生の智識の少ない患者の身に取つては、醫者よりも寧ろ看護婦が倚頼し、その良否は直ちにピーンと患者に響いて、藥以上の藥ともなれば又それ以上の毒ともなる。看護婦の責任も亦重い哉である。とは云へ萬事に細心で注意深く而して親切なのは女性の通有性「看護」なぞと云ふ仕事は絶對に婦人の領分で人間に生死があり世の中に病人が絶ねぬ以上何處までも社會は看護婦の存在を要求する。

二つの捷徑 總督府醫院か赤十字本部へ

この點に於て誠に安全でありその得る處の收入も亦決して惡くない高尚で安全で收入が好い普通の婦人の職業として是程結構なものは餘りなからう、朝鮮で此その看護婦となるのに凡そ二つの捷徑があるやうだ、總督府醫院又は各道慈惠醫院の養成所に入つて普通の看護婦になるのが一つ赤十字社朝鮮本部の看護婦になるのが一つだが、この中赤十字社の看護婦は總督府醫院と大邱、平壤の兩慈惠醫院に委託の上養成される

模範養成所 設備が完全で教養者が立派

現在總督府醫院には赤十字社の委託生を合せて二十六名の看護婦を養成中であるが、一切の設備も完全なら教養者も立派、先づ朝鮮は否や日本中での模範的看護婦養成所と云つても好い、玆にはこの模範的養成所がドンな風に生徒を教導し、ドンな風に卒業者を待遇しつゝあるかを紹介しやう。

●刺客護送

邦人三名天津に送致さる 近く內地へ移送さるべし

某支那人の依頼を受け段祺瑞、段芝貴氏等を暗殺せんとせる邦人松下七郎、夏目彌助、古川庄一郎の三名は北京より當地に護送し來り近く內地へ移送の筈彼等は何れも滿洲方面より入込めるものなり（天津電報）

●浦賀同盟罷工續報

職工五千三百餘名

浦賀船渠會社職工五千三百五十六名三割増給の要求を爲せしも容れられず遂に二十一日全部同盟罷工せしを以て當局にて鎭撫中（浦賀電報）

●堺氏不起訴

大邱事件の餘波

大邱未曾有の紛糾事件に關し清潔派の一人として專念大邱の廓清に努めたる商業會議所副會頭堺與三吉氏は突然本月三日電話を以て大邱憲兵分隊に召喚されて其儘同留置所に留置せられたるが爾來憲兵分隊に於ては留置中の堺氏に對し家族其他の面會は勿論一衣一食の差入だに之を許さず加ふるに同氏に對し屢々縲紲の恥かしめを與へたる事が市民にありては豫て清潔派を以て聞ゆる同氏が如何なる犯罪に依りて斯かる結果を生じたるやに付ても疑惑の念に驅られ居る中分隊に於ては八日間に亙り同氏を留置したる後本月十日身柄を放還し一件書類のみ大邱地方法院檢事局に送致したるが檢事局にては其後慎重調査中の處全然犯跡の認むるもの無きに依り愈々本月十八日不起訴となり一件書類は却下されたり（大邱）

●自殺したのは最善の行動

―故押川氏の自殺觀―

◇酒匂博士の死を可とした◇

故押川氏と親交ありし某氏は語る「押川君は豪放の半面に非常に精神的な處があつた、曾て日糖事件で自殺した酒匂常明博士の家の跡始末に同窓生として盡力した時

◆「酒匂は死 に時がよかつた責任を知つて自殺したのは最善の行動を取つたものと思ふいろんな面倒なことに心勞するよりか死んで了つた方が遙にましだ」と常に明博士の死に一種の理解を與へてゐたが平生こう云ふ

◆信念を持つ てゐたから今度のやうな事が起つたので同君の平生を知つてゐる吾輩に云はせると精神の錯亂でも何でもないと思ふ自殺は彼に取つて公明なる處置であらうと思つてゐる

▲遺傳がある 從弟は鐵砲自殺

押川長官の自殺に就て故人の知人や先輩間には確に遺傳説を認めて居る現に長官の從弟に伊木壯次郎と云ふ海軍大尉があつた非常な秀才で部內でも

◆評判の男 であつたが日清戰役後露西亞に駐れ中頭を惡くして歸朝し一時待命となつて押川長官の父乙五郎氏の世話で郷里鹿兒島の櫻島温泉で静養した結果宿疾全快した爲め再び復職の命が下がつて愈々明後日は

◆出發赴任 すると云ふ日になつて突然鐵砲腹して自殺を遂げた事がある壯次郎大尉は體格も性格も極めて故長官に酷似して居た此等の事實に照しても押川の家系には確に自殺癖の遺傳はあつた

▲人形の著付と造花の陳列

◇技藝學校展覽會◇

技藝學校の展覽會は二十三日の午後一時から四時迄と二十四日の午前十時から午後四時迄との二日間同校內で開かれる事になつたが昨年好成績を擧げたので先生も生徒も

◆大變 な乘氣で二十二日は準備にテンテコ舞の有樣、出品物は仲々澤山で先中央の人形の著付が人目を惹き分娩の際の脂綿、石鹸に至る迄の必要品を取揃へたのも思付きなら辺頃流行の絞染、描いた掛軸かと思つたら手際のよい刺繍で出來てるのも一寸驚く

◆初衣 から始めて油紙や脫慢とやらで見事なもの、お母様方を惹き付けるものでは小供洋服エプロン涎掛けの陳列で細工物から編物迄並べ立てゝある

◆著物 の仕立は學校のお自慢

◆造花 の方は中央の柱が煙の漏斗飾で瓶入鉢植等温室へでも入れた樣だ而て之は大部分賣品で大抵廿錢位それから子供のエプロンが卅錢內外杯は安いもの

●公會堂設計完成

近く朝鮮ホテル前、現在長谷川町交番所在地の一角に建設さるべき商業會議所事務所及び府公會室の建築樣式其他に關しては屢々本紙の報導せし通りなるが此の程これが

◆正面 圖側面圖其他の設計略完成を見たれば近かく工事著手の域に至るべき見込なり、設計は朝鮮銀行技師工學士中村與資平氏の手に成りしものにて建物正面の延長約十二間、側面延長約十七間を算し

◆建坪 總數二百五十餘坪、建物軒高約四十尺、全高六十六尺餘に及べり而して會議所の玄關、東寄等は之を正面右側に又公會堂

◆玄關 は側面左側に設置し階上公會室大廣間は二百餘坪、階下會議所會議室に百十餘坪を取り書記長室、役員室、會長室等の外事務室二、應接室二、便所二などを設置せり又階上公會堂には貴賓室其の他を完備し全部

◆貴賓 室其の他を完備し全部洋式煉瓦二階造りの宏壯なる建築にして竣工の曉は京城市街に一段の美觀を添ふる事なるべし

禪林佳話

○電光影裡斬春風◇ 佛光國師の事

鎌倉圓覺寺の開山佛光國師は、宋の遺民である。北條時宗に迎へられて、日本に來り、當時武家に重んぜられた名僧であつた。未だ來朝しない前のことである。元の兵が四百餘州を席捲して、到る處に劫掠殺戮を行つた。禪師の寺もその難に罹り、山の衆僧は、皆遁走して仕舞つた。禪師は只獨り大きな伽藍のうちに殘つて坐禪をしてゐた。元の荒武者どもは堂に闖入して、大刀を禪師の頭上に擬し大に威嚇したのであるが禪師は山のやうに身動きもせぬ。而て從容として左の一偈を述べたのである

乾坤無地卓孤筇。且喜人空法亦空。珍重大元三尺劍。電光影裡斬春風。

流石の元兵も、この生死透脫の活きた說法に遭つてはどうすることも出來ぬ。これは必ず凡僧にあらず、皆刀を引いて拜謝して去つて仕舞つた。人空法また空の安心に至つては白刄を以て頭に當つるも與に春風を斬るやうなものであらう。

●梅忠と千代萩に魅れて惡事露見

三菱から三百圓騙取 新義州で捕はる

去る十四日新義州常盤町日勝旅館に神戸市上橋通三丁目無職組務里見秀一と稱し投宿せし三十七八才の男あり同夜より料亭玉川に登樓し盛んに成金風を吹かし藝者を招き極め込み對手の藝妓等に指輪帶等高價の品々を買與へ三四日も流連し居りしが十七日の夜義太夫者を聘し梅川忠兵衛封印切の段を聽く中此男怎う感じてかボロ〱涙を流しモウそんな悲しいものは止めて呉れと中止させ其れより此等の藝妓を引連れ安東縣京橋北に開演中の奇術見物と洒落込みたるが今度は千代萩の狂言に和助が獄舍に投せらるゝ一幕を見るや浮ばれぬ面持にて急に座を起ち藝者連を促して再び玉川に引返し相變らず大騷を氣取り居れるを早くも同地警察署探知し刑事が踏み込み時移さず玉川に踏込み遊興中を引致し嚴重取調べたる處彼は里見秀一とは全く僞りで實は東京市日本橋區元大工町一番地鵜秀一（三七）と云ひ昨年十二月八日永登浦監獄を出で其後鎭南浦に流れ込み松森鐵工所に雇はれ中主人の名義を以て三菱製鐵所事務所の會計某を欺き三百餘圓を騙取したるものなる事判明したるより不取敢拘留十日に處し尚餘罪ある見込にて取調中の由因に同人は窃盜前科二犯の強か者なり（新義州）

●郵便局員十數名拘引

阪神沿線驛屋郵便局員男女共謀して債書を破棄し爲替券を拔きとりもの百數十通に及べる事發覺し十數名拘引さる（大阪特電）

●慶北の火事

二十日慶尚北道迎日郡竹南面に火災あり家屋三十五棟燒失三名燒死す原因其他調査中（大邱特電）

●老人禊新年宴

完紋を附した黑の禮服

朝鮮人故老に依り組織されたる京城老人禊にては廿二日午後五時より明月館本店に新年宴會を開き松永道長官、釜屋武官、關屋、荻田兩局長、俞萬兼官、醫學部、警務部長其他道廳、警察署等の長官を招待したるが、禊長趙子爵は病餘未だ出席するまでに至らざるを以て幹事の金肇煥氏代りて挨拶を述べ松永道長官の答辭あり午後九時散會したるが老人禊員一同は三ツ紋五ツ紋を附したる黑の朝鮮服を兼用し居たり

●野村博士夫人逝去

前滿鐵總裁工學博士野村龍太郎氏夫人は廿一日東京に於て死去せりとの報京城管理局に入電ありたり

●趙秉澤氏の奇特 京城

[illegible]信洞居住漢城銀行取締役趙秉澤氏は道附近の貧困者二百八名に對し米五石二斗明太魚五十二束御草五十二束を施與せり

えんげい

▲袈裟御前の試寫を觀る

二十二日から、黃金館に[illegible]

日本の文官大禮服は岩倉公が洋行した時に墺太利のピヤノで註文して製らせたのが抑もの初まりらしい▲岩倉公は祭日などに彼の國の大官の大禮服を見て其立派さが氣に入つて仕舞つたものと見える▲早速洋服屋を呼び付けて大禮服を製りたい意匠は萬事御前に一任するが胸に唐草の上に桐の葉を置いたやうな模樣ではどうだらうかと註文に及んだ▲洋服屋も一任されては無責任にも出來ず一生懸命に意匠を凝らして製り上げたのが今の文官大禮服の初まりで▲其後多少變更されたかどうかは知らないが胸の唐草に桐の葉を置いた模樣は彼國の大官が澤山の勳章を胸にぶらさげて居つたのを岩倉公が胸飾りの模樣と見誤つたのであつた▲處が幸にも此唐草に桐の葉を置いた意匠が誠に好かつたので今では世界中でも二番と下らぬ大禮服になつて居るさうだ▲京畿道長官の松永閣下が洋行した時のことである處は一寸忘れたがこれはまたズボンの註文をした▲そして其の假縫を取寄せて洋服屋に劍突くを喰つたまではよかつたが▲日本財界の大立物の大倉喜八郎男も丁度其時漫遊か何かに來た序に令夫人の洋服を註文すると云つて洋服屋を電話で呼び付けやうとすると▲こちらから寸法取りに出掛けるやうな洋服ならば眞平御免を蒙ると來たので▲流石の大倉男も處變れば品變るとは此事かと苦笑して居たさうな

…して努るものだけに從來の舊劇物とは全然その趣が異つてゐるのを見る。…さしてはこれといふ特長もなく歷史によつて多く知られてゐる…に過ぎないが最後まで一貫して不自然なところがない。…の場面が殆んど無いためにイヤ味が無い。…程反感を有つてゐる吾々をして兎に角最後を描かせないだけでもこの劇は成功したものと言へよう。それに試驗のイもあつたらうが今の運びは說明若くは琵琶を以てして所謂…なるもの…してゐるのは最もいゝ事だと思ふ。これ等の缺點がもつと完全に合致して始めてそこに理想的の劇活動寫眞が出來るだらう。

▲大正館 本月始め以來毎日日毎に好評を博しつゝある大正館の鐵の爪は二十二日より五六卷四を差へたるが…ゴルデンがマンレーの姦計にて妻女と同棲するに至りて鐵の爪の脅迫益々銳く迫るの時奇怪なる覆面の鬼が現はれて危急を救ふに至るところ愈々佳境に入れりといふべし

▲有樂館 二十一日より新派悲劇…、社會劇家名佛義、喜劇…天小休仙之助など差替へて好評を博し居れり

▲壽座 京劇會我殖系第二…一座…開演中なり

營業品目

肥料部 蒸製骨粉、乾血、蹄角粉 星印配合肥料、細工用地骨 細工用蹄角各種膠及膠原料

石鹸部 化粧用石鹸、工業用、家庭用石鹸、浮石鹸、粉末石鹸 牛脂、椰子油、鯨油、其他油脂類、苛性曹達、洗曹達

京城東大門外紅葉町 朝鮮肥料製造所 電話二六三五番

京城岡崎町一四番地 朝日石鹸製造所 電話二五六、九七三四番 振替口座京城一〇〇四番

優等清酒

廣島縣西條町 釀造元 木村靜彥

京城府鍾路（中央市場） 發賣元 河野酒店 電話二二〇八番

痔疾專門

入院隨意

京城 久枝肛門病專門病院

京城明治町二丁目本町より入る中程（電話二一〇二番）

四月上旬より滿洲各地患者各位の懇望に依り再び出張の豫定

特約店

（いろは順）

池尻商店 京城南米倉町市場電話（七五一番）（六四一番）

辻本商店 京城南大門通二丁目（電話一五〇七）

上田商店 京城南米倉町（電話二三七九番）

柳井商店

左記特約店に於いて販賣致候間何卒御用命被仰付度願上候

今般小店共義熱田商會と特約致し一手販賣引受候間御注文願上候 京城南米倉町市場（電話三五一番）

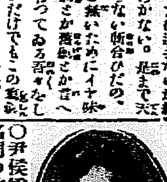
サクラ印 片栗粉 京城代理店

品質の純良は內地品を壓倒し、賣價の低廉は需要を喚起す

元山本町 熱田商會 電話五一一番 振替口座京城四六一〇番

京城南大門驛前 松原運送店 電話一一七〇番 振替口座京城二三六番

◎依賴者多數に付更に二十七日迄日延 一般依賴者の需に應ず



一、吾人の命數は骨性學上幾許の約束なるか將た中途の凶病難に仆るゝなきか

一、吾人の財德、名望、地位は骨性相學上幾許の約束なるか將た大光は有りや否

一、吾人天賦の特長、弱點、生氣、壽命、適業は骨性學上如何なるものか

一、吾人の子孫は骨性相學上繁昌すべきか將た枯渇し衰ふべきか

一、骨性相學上吾人は天變、地災、水難、盜難、火等の災難なきか

○尹侯爵、尹子爵、閔子爵、李伯爵、趙子爵、宋子爵、趙男爵、且は大人各名門の依賴招聘に應じ名譽の表賞を博せり

普通一人鑑定料三圓 鑑定時間九時より午後十時迄

京城本町 山本旅館 觀理骨性相學會長 觀理哲學士 運命豫言者 美馬天地眼

京日案內

普通一回金五十錢（一行增每に金十錢） 番外…

●彫刻職人入用 但ゴム印彫刻出來得る者 奉天新市街 全英堂彫刻部 419

●金融 官吏教師の方へ手輕に御融通 極秘信用 京城本町五丁目 北大和室 419

●乳母入用 生後四ケ月の女子 京城古市町 苦米地商店 電話三一〇八番 412

●融通 月收の御方へ秘密迅速 立替御相談に應じ候 京城大和町三の三二（柄澤前） 木屋 398

古本高價買受 御報參上 明治町 野村書店 電話三〇五〇番 363

古着高價買入御報參上 木村屋 黃金町二丁目電車停留所 …

…書籍 事務多忙… 京城南山町三… 宮林看護婦會 408

●高給社員 經驗の有無を問はず意志強固なる者を採用す希望者は履歷書携帶來談あれ ●京城 日本徵兵保險會社京城總監部通出張所 410

●亞鉛のテンプラ ●鍍金 ●ブロンズ其他各種電氣メツキ（電話二七一番） 明治町壹丁目 江草メツキ 415

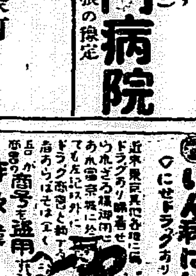
恩給年金立替 利一年五年迄 即時取引退職料一切千圓以上別契 京城櫻井町二ノ一九八番元祖 博多屋 389

外事社員 採用相當教育有して妻子あるもの三十才以上に限る履歷書携帶來談 京城南大門通一丁目一八 大同生命支部

恩給 年金長期低利貸金 公債債券現物賣買 ▲擔保貸附 京城若草町百六 電話三〇壹番 西村商會

恩給年金五年迄 利一二五 即時 手形換 不要保險 京城南大門外 （番）御成町 山口屋 電話二六八八番 324

●りん病はい毒 京城龍山等各地に偽物有御注意



詐欺漢なり

京城南大門外 ドラッグ商會

父壽辰儀病氣の處十九日永眠仕り候條生前御愛顧を辱ふしたる諸賢に謹告仕り候也

二月十九日

愛媛縣伊豫郡中町

松木彬

節郎

櫻御殿

第百五十九回　大阪　霞の家主人

覺月（十六）

桐島の決心は、初瀨を女の仇にして付き纏ふ助左衛門が、此のあたりに徘徊して居るこそ幸であるから、近寄つて一刀に刺し殺し、初瀨の身を安穩にしようとするにあつた。死ても朽ても長へる事の無き身、假し永へても何の樂みだにない身、一たん心を掛けたお方の爲めに、恐しい敵を斬つて死ねば夫が切ての本望であるを、おの底から思ひ決めた

『何といふ執念の深い奴でござりませう、兵の仇にも返り討といふ事がござります、旦那樣は起居がならぬに致せ、わたくしが代つて勝負を致しませうか、助左衛門樣の尖頭に意地が籠れば、下郎の腕にも忠義が籠ります』

宗之助は腕を擦りながら云ふ

『いかにも爾うぢや』と利右衛門はすぐ同意した『初瀨どのと妹とは肉身も及ばぬほどの間、その初瀨どのを意地の爲に殺さうといふ助左衛門は妹の仇同樣、殊に桐島も御厄介を掛けて居る、約束を解けば阿迦の他人、義理もなく情も無い、助太刀せう、名乗り掛けて勝負せ』

『致します〳〵』と宗之助は歡んだ『瀨戸や門口を徘徊して居るこそ幸ひ、此方から名乘り掛ます』

『左樣致せ』

『助左衛門さへなくば、旦那樣もお枕高う御養生を遊ばすことが出來ます』

『それは爲らぬ〳〵』

初瀨は苦しい息の下から止めた

『何故お止めぢや』

『助左衛門殿がお惡いのぢやござりません、わたくしが惡いのでござります、それを理不盡に殺害なぞ致しては、殿の名が恐しうござります』

『さりとて助左衛門はあまり卑怯ぢや、云ふ事爲る事、武士の道に外れて居る』

『何うでござりましても、その儀ばかりはお止り下さりませ、殊にあなたがお相手では、芳野殿のお名にも關はります、わたくしの思ひの届く日がござりましても、世間狹う暮らさねばならぬ時が參ります』

『初瀨殿の思ひとは?』

利右衛門は不思議さうに訊いた

宗之助は廣島に於ける一伍一什を語つて

『お不便さうに、旦那樣はお死に遊ばす理にも參りません』

利右衛門はつく〴〵と聞いて居たが

『憐れな話ぢや、手前此の年まで戀の色のと優しい味を甞めたことはないが、その爲めの御苦勞、御心中推量する、助左衛門の意地にも根があり、初瀨どのの苦勞にも縺がある、只怪しからんのは淸之丞とか申す者ぢや、武士たる者一たん誓を立てながら中途に變換へする法があらうか、助左衛門を退治るよりは、まづ淸之丞の思ひ違ひから解かねばならない、すれば初瀨どのも御全快ぢや』と初めて大事の糸に觸れた

『その淸之丞樣のお疑ひが、容易には晴れぬのでござります』

宗之助は悲しく云つた

『すると何か、淸之丞の疑ひさへ解けたら、助左衛門の意地も廢る理か』

『まづ左樣でござります』

牛乳　御用　京城東四軒町　岡野牧場　電話一〇六九番

◆垂氷夜會（於江南樓）

〇雲の影ひた走る汐干見出て　巖村
午飯時分から汐干潟に居て
〇霞みの暮らる蝶の聲　樗多
〇飯の喉通り鳴きめくる蜂桃の聲　白樂天
山路下り來て桃林の石に日浴びたり
汐干吹く押樹陽の筋鳴飛ぶ
〇山房に滴露ある靄汐干見ゆ　瓜首
焼け掘りの老幹脂吹いて

◉東京工學校近況

東京神田三崎町一ノ三なる同校は、組織の確實なること二、講師は工業家の一粒選なること三、卒業者の成績に他の凌駕すること四、學資低廉なること等により校運日に盛にして社會の信用亦厚く來る三月末日卒業の生徒は既に本月全部就職約束濟となれり其重なる契約先は遞信省特許局、鐵道院、滿鐵、東京市電、八幡製鐵、三井三菱、久原、東京瓦斯、芝浦、猪苗代、淺野造船、横濱船渠等八十餘箇所にし供給は需要の二割を充たし能はず尚ほ來る四月新學期には入學者定員の倍加すと

新刊紹介（到着順）

▲スネーク（四の二）小說、小品、感想、詩歌、日記等何れも水の滴る樣な美しい情調の深いもの許りを集めてゐる、春の夜の寢ひに人に聽かせ乍ら讀んで樂む雜誌として絶好の讀物であらう（二十錢東京麴町上六番町四三社發行）

▲講談俱樂部（三月號）奴之助、霞亭、紅緑、晴川外數十氏の講談落語浪花節兒を赴會の讀物として網羅せざるなし（二十錢東京本郷駒込坂下町四八社發行）

▲大阪銀行通信錄（一月號）米國戰時税財産課税集中各國戰時利得税調英國銀行業の產業及貿易上に於ける助力其他經濟金融に關する記事を滿載せり（一部三十錢大阪北區中島大阪銀行集會所發行）

▲實錄（新刊號）京城新社に發化せる川口

讀者の領分

▲龍山軍用地△△△　用達社の若夫婦は客に對して頗る横柄過ぎるといふ噂さがある殊に妻君に至つては官吏か人民にでも對するやうな態度は改めて貰ひたいと思ふ、それから店員に對しても些少し人間らしい扱ひをしてやることを望む（背棄）▲廿日の夜は八時頃長谷川町の薄暗い道を通つてゐると一隨分お待ちしましたわ……』とフイの言葉に振り返つて見ると薄すら明りに女の姿！僕はハテナと呆氣に取られてゐる間に女の姿は雪駄の音をさせながら闇へ姿を消した（不思議太）▲好陽氣だと云つて來た人道に散水するのは早い先達の朝太平町街道で一人の鮮人が轉げた（實見生）▲私は『櫻御殿』の始めからの愛讀者でございます。そして毎朝よむのを樂しみに起床する位で霞亭先生の御作としては珍らしく平易で變化にとむで居ることを感じました初瀨は死ぬでせうかその前にたつた一度淸之丞に逢はして頂き度いと思ひます（三千代）

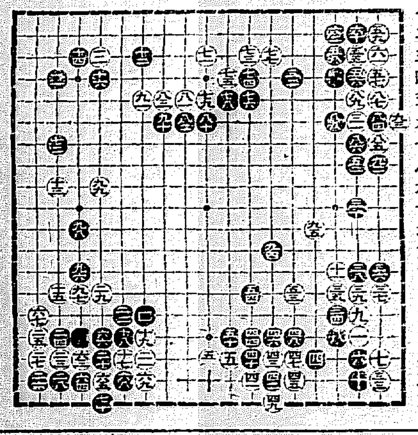
▲奉天商業會議所月報（二三）二十錢京城本町一大阪屋號
▲住宅（三の二）十錢東京芝琴平町一住宅改良會
▲食物の養生（二月號）十五錢東京牛込市ヶ谷田町二の一七其社
▲婦人週報（四の六）四錢五厘東京牛込市ヶ谷田町二の一七其社
▲衛東時報（五一）十八錢東京京橋區地明石町三二其社
▲地方行政（二月號）二十錢東京京橋加賀町九帝國地方行政學會
▲電氣化學（三の二）三十錢東京麴町區有樂町一の一電氣世界社

皮徽科
皮膚病　徽毒病　淋病　膀胱病　生殖器　機能障碍
京城明治町二丁目（元町）　佐藤醫院（電話一一七三番）
入院隨意（診察夜九時迄）　日曜祭日午後二時迄

碁戰

十番碁第七局（五）

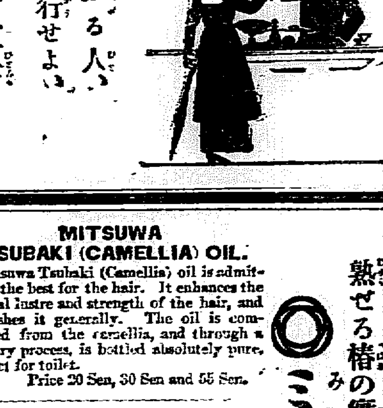
三段　山平壽氏　二子　大久保雅彦氏



一　〇八一　イの五
二　〇八二　ルの六
三　〇八三　ヲの五
四　〇八四　リの六
五　〇八五　ワの七
六　〇八六　ヌの七
七　〇八七　ロの五
八　〇八八　ニの六
九　〇八九　ホの五
十　〇九〇　チの六
十一　〇九一　ヘの五
十二　〇九二　ロの六
十三　〇九三　イの十二
十四　〇九四　トの十一
十五　〇九五　ホの十三
十六　〇九六　ヌの十四
十七　〇九七　ヌの十
十八　〇九八　ヲの九
十九　〇九九　ワの十五
百

寒中と腦神經

注意せよ腦神經を患ふる人々
病は二葉で刈れスグ實行せよ



■體力と腦神經　腦神經の健否は元來が其人の體力の强弱と關係する。であるから寒中は體に氣を附けねばならぬといふ事は、同時に腦神經にも多大の注意を要するといふ事である。殊に嚴しい寒氣に體の弱る程の人は腦神經も弱る。だから寒中は殊に全般に注意しないと、よく腦神經を損なふのである。

■目と鼻と腦神經　輓近の醫學會で腦神經に就いて新らしい學說が種々發表された裡に尤も傾聽すべきは眼と腦神經と密接な關係があり、又鼻と腦との密接な關係がある事である。孰れも眼や鼻の病を治したが故に或種の腦神經系の病が全快したといふ實例を幾つも擧げられた事である。要するに腦神經の病は眼や鼻の機關と密接な關係があり、眼や鼻の惡いのも腦神經の故障から來る事が多く、又反對に眼や鼻の惡い爲に腦を惡くする事が多い。殊に寒中は氷の樣な大氣に觸れて鼻か風邪を引き安い。加之是が眼にも惡い。冷たい風に涙の零れる人が多いのでも解る。其上夜が長いから燈下で餘計に眼を使ふ。室內を閉切つて火をかん〳〵起して逆上せたりする。耳鳴がし、頭痛がする樣な事も多いのである。

■眼の惡い人に　今述べた通り腦と眼とは大關係があります、眼病の人、目の惡い人、眼を過勞する人々は平素から丹平賓の眼科良藥眞治水を常用すれば、危險なトラホーム杯を豫防し又眼病一切に特効があります。價は十錢、廿錢、新式点眼器付です。

■强壯な人と腦神經　尤も平生から體の丈夫な人は寒餘り神經にかけずに、盛に勉强し活動するが可い。使はぬ腦は錆びる。强健な頭腦は使へば使ふ程發達する者である。我々の腦に於て精神作用を營む細胞の數は凡そ九十億であるが普通には是丈の細胞が全部活動して居らない。中には一生働かずに終つて了ふのも隨分多いのである。今此全部の細胞が活動して各個に其作用を現はす事になつたら實に能率を發揮する事が出來るのである。故に平素から頭腦を强健にして置く事は世の中に活動する上に最大必要條件である事を忘れてはならぬ。

■斯ういふ人々に　唯注意すべきは體の弱い人、頭腦の惡い人、逆上、耳鳴、頭痛、便秘など腦神經に關する病のある人、それに腦神經衰弱、ヒステリー、憂鬱症等の腦神經の病のある人等である。斯ういふ人々は特に此寒中に養生を怠ると、或は病氣を重らせ、或はそれ程で無かつたものが立派な腦神經の病になつたりする。

■此良藥を推奬す　斯ういふ人々の養生法としては、體の疲れ衰へ易い此寒中は、殊に頭腦や神經や體を使ひ過さぬ事、成丈け滋養物を多く用ひて身體の營養をよくして體力を養ふ事、其の他身體の健康法として宜い事は其れが過激で無い限り成べく行ふ事等であるが、殊に島村醫學博士が有効を證明せられた腦神經良藥健腦丸は、此時季に於て使用するが最も適切なものである。

■醫學者の充分な研究　健腦丸は腦神經藥として最も世に信用の厚い藥である。長い間の腦神經の病が、健腦丸で良結果を來した例は甚だ多い。こいふのは、此藥は關西に於て設備完全なる製藥工場を有する丹平商會の發賣で斯道に專門の藥學者の充分な研究で出來てゐる丈けに、腦神經に對する効果が特に優れてゐるからである。殊に原藥は現代に於て腦神經病に對する最も効果ある高貴藥に幾多の副藥を配伍したもので今日之以上の腦病藥は見出し得ない

■事の實際を見よ!!　腦神經の病のよくなつた人々に試みに尋ねて戴き度い健腦丸の使用者が見出だされるばかりで無い。逆上を引下げ便通を快くし、神經を鎭め氣分を爽かにする等の事に於ても、健腦丸は實に鮮かに効を奏する。其の他飮酒家は此藥を持藥として少量宛用ひて飮酒家に起り易い腦卒中や中風に對する用心とし、平生頭腦の疲れ易い人は矢張持藥として腦力を養ふ等健腦丸の効果は凡てに行屆いてゐる萬一未だ用ひぬ人は、此寒中に一度試みて見れば必ず滿足を感ぜられるであらう。發賣元は大阪心齋橋、東京箔屋町の丹平商會價は半週四十錢より十週五圓迄到る處の藥店に販賣して居ります。

MITSUWA BRILLIANTINE.

Modern science has brought us such an excellent hair oil as "Mitsuwa Brilliantine." It bases upon the famous Mitsuwa Camellia Oil, which is matchless for the hair health, combined with the best perfume by a special process. It nourishes the beauty of the hair and maintains its vitality, lustre and colour. Also it removes dandruff, stops scalp itching and prevents hair from falling.
Prices 30 Sen and 50 Sen.

本邦人の毛髮に適する模範的光澤香油
〇ミツワブリリアンチン
本品はミツワ椿油を基礎とし、之に品質優秀香氣高雅の香水を配合したるもので、男子の頭髮を分くるとき、又婦人束髮の際本品を振濯して用ふると、更に毛髮の營養を良くし、其の色澤を漆黑艶美ならしめ、而も芳香馥郁として自ら爽快の感を與ふる模範的美髮料なり。
定價　金三拾錢　大壜金五拾錢　內地以外は關稅運賃を加ふ

（現品寫眞圖）

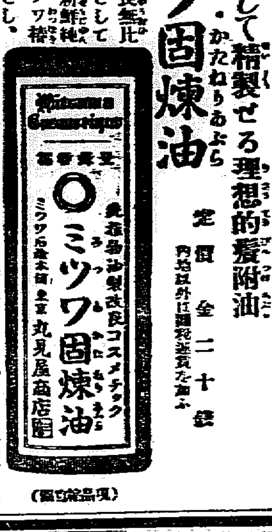
贅澤で、經濟で、而して最も優良な
〇三百番香水
種類
ヴァイオレット（すみれ）
ローズ（ばら）
リリー（ゆり）
ミュゲット（花の名）
モサ（花の名）
ブーケー（花たば）
三百番香水は優雅な香で、長い時間香を保つもので、香は人によつて、嗜好を異にして居るから、六種の香を異にするものを發賣して、更に追々種類を殖やさうと云ふ計畫である。折角高價を拂つて求めても、其香が嗜好に合はない場合が多い。三百番香水は一壜毎に小壜の見本を添へてあるので、お嗜好に合ふものが選べる便利がある。一體普通香水は容器の體裁を飾る爲に餘計は高價なものになる弊があるが、三百番香水は正味のみを目的として居るので、自然價格も無類の低廉なものになつてゐる。
定價　各種均一　小壜入金五拾錢　中壜入金壹圓五拾錢　大壜入金貳圓五拾錢　內地以外は關稅運賃を加ふ
發賣品目錄御申越次第送呈　ミツワ石鹼本舖　東京日本橋區橘町　丸見屋商店

（現品寫眞圖）

MITSUWA COSMÉTIQUE.

Mitsuwa Cosmetic is made by experts through a special process from carefully selected Mitsuwa Camellia Oil. It contains no grease nor injurious substances to the hair. Moreover an exquisite fragrance is blended in it. It possesses all the essential qualities which improves and nourishes the beauty of the hair and maintains its vitality, lustre and colour. Price 20 Sen.

最新の科學を應用して精製せる理想的髮附油
〇ミツワ固煉油
本品は最良無比の毛髮油として定評ある新鮮純粹なるミツワ椿油を基礎とし、油脂專攻の學者が最新の科學に據り、研究案出せる特殊斬新の方法を以て之れを硬化せしめ、温雅なる芳香料を加へたるものにして、本品を在來のコスメチツク或は髮附油に代用すると、毫も毛髮を汚さず、尙ほ折毛裂毛を生ずる憂ひ更になく、毛髮の發育を助け營養を良くし、其の色澤を漆黑艶麗ならしめ、容色に一段の美を添ふることを得る實用的美髮料なり。
定價　金二十錢　內地以外は關稅運賃を加ふ

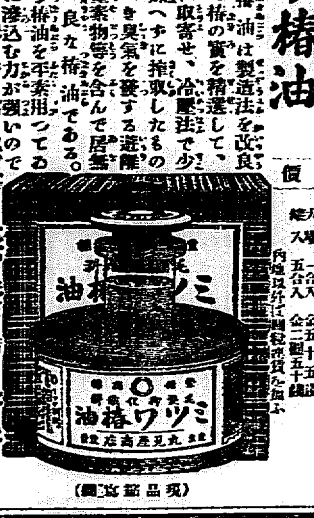


（現品寫眞圖）

MITSUWA TSUBAKI (CAMELLIA) OIL.

Mitsuwa Tsubaki (Camellia) oil is admittedly the best for the hair. It enhances the natural lustre and strength of the hair, and nourishes it generally. The oil is compressed from the camellia, and through a sanitary process, is bottled absolutely pure. Perfect for toilet.
Price 20 Sen, 30 Sen and 55 Sen.

熟せる椿の實の皮膜を去り、冷壓法を以て搾取せる
〇ミツワ椿油
〇ミツワ椿油は製造法を改良し、新鮮な椿の實を精選して、特に內地に取寄せ、冷壓法で少しも熱を加へずに搾取したもので、厭ふべき臭氣を發する遊離酸や、含窒素物等を含んで居無い、新鮮純良な椿油である。故にミツワ椿油を平素用つてゐると毛髮に滲込む力が强いので赤毛や白毛に早く成り易い憂を除き、毛髮の發育を助け、艶を美しくし何時も艶々しい漆黑色で、裂毛、折毛なぞの憂は決してないのである。
定價　小壜入金二十錢　中壜入金三十錢　大壜入金五十五錢　特大壜入金一圓　內地以外は關稅運賃を加ふ



（現品寫眞圖）

朝鮮郵船 出帆

本社　京城南大門通（電話一九五、二二三）
釜山支店　釜山港本町
元山出張所　元山港
仁川代理店　仁川港
木浦代理店　木浦港
京城南大門通松原運送店（電話一一七〇番）

〇關門より釜山各地行郵便物寄港せず
第一成鏡丸　二月　日
第二咸鏡丸　二月　日
京畿丸　一月　日
忠淸丸　一月　日
〇元山より北鮮各港經由雄基行
總城丸　一月　日
鏡城丸　一月　日
京城丸　一月　日
咸興丸　一月　日
高運丸　一月　日
〇大阪行（釜山門司經由）
平壤丸　一月　日　釜山發
〇元山ヨリ釜山馬門行
二高運丸　二月　日
京畿丸　二月　日　元山發
〇元山ヨリ日本海沿岸各港經由馬門行
咸鏡丸　一月　日
忠淸丸　一月　日　元山發
〇釜山ヨリ慶尙南道各地經由
晉德丸　一月　日　釜山發
〇浦項行（迎日灣各地經由）
江陵丸　二月　日
襄陽丸　毎日　釜山發
〇濟州島行（長承浦城山浦經由）
昌平丸　一月　日　釜山發
〇濟州島行（西歸浦經由）
西湖丸　一月　日
慶興丸　一月　日　木浦發
〇釜山、麗水間
統營丸　毎日　釜山發
〇木浦ヨリ多島海各港經由
木浦丸　二月　日
順天丸　三日目毎ニ
南陽丸　修繕中　木浦發
〇木浦ヨリ多島海經由
慶興丸　一月　日　木浦發
〇仁川ヨリ鎭南浦行（各港經由）
晉州丸　一月　日
金海丸　二月　日　仁川發
〇海州行（江華島經由）
全州丸　一月　日
南陽丸　毎日　仁川發
三十一日ヨリ休航
其他結氷ノ爲メ休航行ノ事アリ
〇甫島行（大連經由）
江原丸　一月　日　仁川發
〇淸津行（大阪神戶門司より）
鏡平丸　一月　日　元山發

大阪屋號書店

京城本町一丁目　振替京城二五七　電話二〇八六四四

最新刊

書名　著者　定價
朝鮮司法警察法規集　森田武男　一、〇
最近朝鮮事情要覽　總督府　八〇
行政警察法論　浅井　五〇
保護主義と人生の理想　三〇
入學試驗作文の準備　一、六〇
英文典新釋　清水　三五
朝鮮經濟年鑑　九〇
修養日訓　大町桂月　一、二〇
保護者の用意　一、二〇
根抵捕語名詞集　五八
江戸情調の戀　七五
因果物語　七五
高瀨舟　七〇
地主の朝　一、二〇
若き夫人の少女　六五
漂泊の論理　七五
魔女の踊　五〇
黑水晶（前）　一、二〇
新法議　五〇
松平不昧公言行錄　一、三五
俳句の先生　七五

下期期米　二十二日前場　二十二日後場
大阪期米　二十二日後場　當限　中限　先限
二十二日の四日限